

GYODA 10

Oct.2014

No.820

市報ぎょうだ CITY PUBLIC RELATIONS



特集

平成25年度 決算報告

～行田市の家計簿をお知らせします～……P.2

忍川・さきたま調節池・
酒巻導水路が変わる…

川のまるごと
再生プロジェクト展開中!



平成25年度に取り組んだ主な事業



きッズプラザあおい整備事業



小・中学校普通教室エアコン設置事業



健康づくり推進事業～ノルディックウォーク～



田んぼアート米づくり体験事業

★民生費

<前年度比4,033万円(0.5%)の増加>

- きッズプラザあおい整備事業 6,536万円
- 子ども医療費支給事業 2億3,819万円
- 安心生活創造事業 590万円
- 児童手当支給事業 13億637万円
- 生活保護事業 12億7,215万円

★教育費

<前年度比8億9,198万円(32.9%)の増加>

- 小・中学校普通教室エアコン設置事業 . . . 6億548万円
- 小・中学校トイレ改修事業 3億7,324万円
- 石田堤公園(仮称)整備事業 1,758万円
- 少人数学級編制事業 1億1,468万円
- 英語指導助手配置事業 4,270万円
- 小学校英語活動事業 295万円

★土木費

<前年度比2億8,845万円(9.8%)の増加>

- 道路新設改良・維持事業 6億2,685万円
- 幹線道路整備事業 3,784万円
- 橋りょう新設改良・維持補修事業 5,687万円
- 河川等改修・維持管理事業 1億6,194万円
- 総合公園ジョギングコース改修事業 4,725万円
- 森づくり環境再生事業 486万円

★総務費

<前年度比6億3,301万円(17.9%)の減少>

- 子育て世帯定住促進奨励金事業 2,371万円
- ふるさとづくり事業 2,100万円
- 電気自動車用急速充電装置整備事業 518万円
- 情報発信強化事業 204万円
- 防犯灯設置費補助事業 6,868万円

★衛生費

<前年度比7億2,419万円(46.8%)の増加>

- 小針クリーンセンター
ごみ焼却施設改修事業負担金 6億8,466万円
- 斎場整備事業 8,805万円
- 健康づくり推進事業 122万円
- 予防衛生事業 1億6,058万円
- ごみ処理事業(可燃・不燃) 5億5,787万円
- 資源リサイクル事業 9,455万円
- し尿処理事業 1億4,138万円

★その他

- 地産地消推進事業 206万円
- 田んぼアート米づくり体験事業 830万円
- 農道及び農業用排水路整備事業 1億535万円
- 企業立地促進事業 300万円
- 起業家支援事業 1,541万円
- 防災行政無線デジタル化整備事業 7,077万円
- 危険物自家給油取扱所整備事業 2,195万円

平成25年度 決算報告

～行田市の家計簿をお知らせします～

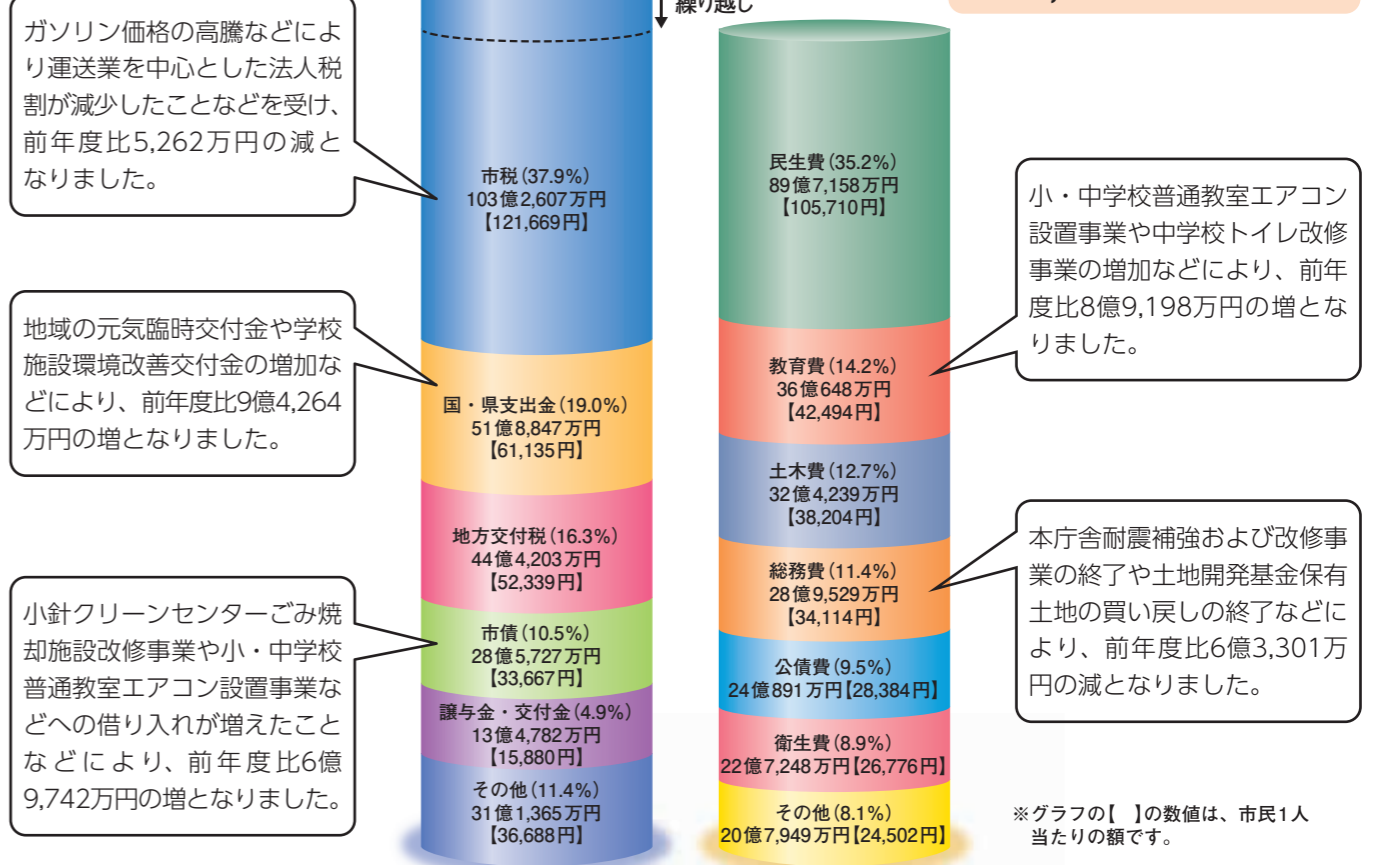
平成25年度の決算がまとまりました。決算は、自治体の予算執行や財政運営を明らかにするもので、自治体の家計簿といえるものです。市民の皆さんからいただいた大切な税金などの収入がどのくらいあって、どのように使われたのかを見ましょう。

一般会計

歳入総額 272億7,531万円
[321,378円]
前年度比
11億6,347万円(4.5%)の増

歳入から歳出を引いた17億9,869万円は平成26年度に繰り越しました。

歳出総額 254億7,662万円
[300,184円]
前年度比
10億9,131万円(4.5%)の増



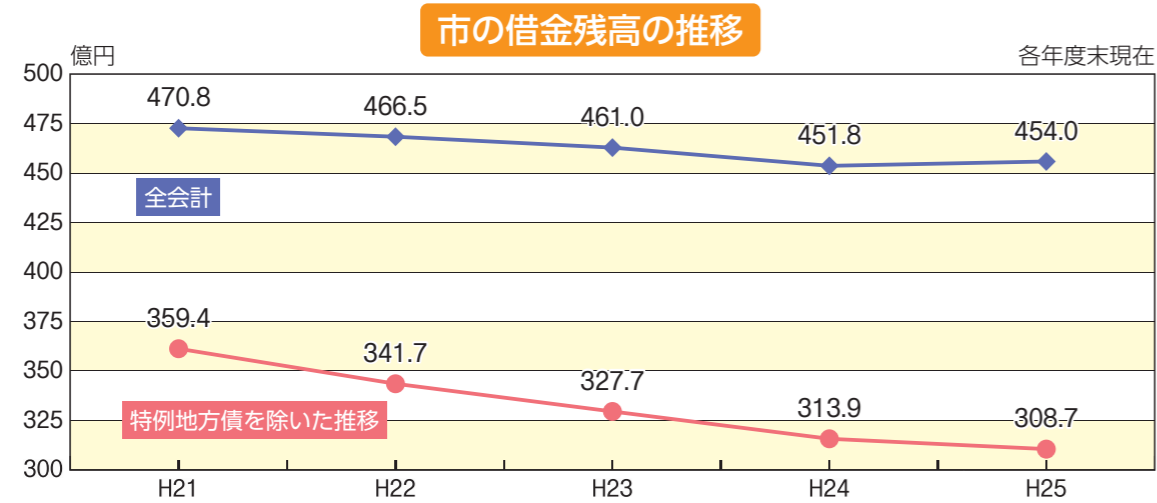
【決算の特徴】

平成25年度における歳入歳出差引額は18億円の黒字となりました。歳入は、地域の元金臨時交付金や学校施設環境改善交付金などの国庫支出金が9.1億円増加したことや、小針クリーンセンターごみ焼却施設改修事業や小・中学校普通教室エアコン設置事業などのための借入れを行ったことにより、地方債が7億円増加し、歳入規模が270億円を超えました。ただし、歳入のうち最も高い割合を占める市税は依然減少傾向にあるため、企業誘致や人口減少対策などにより自主財源の確保を図るとともに、歳出の削減にも努めていく必要があります。歳出は、各種の扶助費が年々増加していることから、歳出規模は増加傾向にあります。そうした中、平成25年度は本庁舎耐震補強および改修事業終了などを受け総務費は減少しましたが、小針クリーンセンターごみ焼却施設改修事業に対する負担金増などによる衛生費の増加や小・中学校普通教室エアコン設置およびトイレ改修事業などによる教育費の増加により、歳出規模は前年度と比べ10.9億円増の254.8億円となりました。

～今の残高はどのくらい？～ 行田市の借金の状況を公表します

市の借金は、建設事業に充てる他、国の政策による交付税の財源不足や市税の減収を補てんするために借入れを行っているものがあります。こうした特例地方債は、国の財源不足を反映して増加傾向にあり、市の借金全体の約32%を占めています。

なお、平成25年度については、小・中学校普通教室エアコン設置事業や小針クリーンセンターのごみ焼却施設改修事業など大型事業が重なったため、市債の新規発行額が増え、市の借金残高が増加しています。



～新地方公会計制度の取り組み～ 平成24年度決算に基づく財務書類を作成しました

●財務書類とは

本市では、平成20年度決算から「新地方公会計制度」に基づき、企業会計的な手法を取り入れて市の財務状況を表示する財務書類4表を作成・公表しています。

財務書類4表とは、「貸借対照表」「行政コスト計算書」「純資産変動計算書」「資金収支計算書」のことで特別会計や一部事務組合、出資法人まで含めた連結財務書類も合わせて作成しています。また、平成21年度決算からは施設別や事業別の行政コスト計算書を作成しています。

●財務書類作成の意義

財務書類の作成によって、これまでの決算情報による現金収支の状況に加え、過去の支出によってどのくらいの資産が形成されているのか、将来にわたってどのくらいの負債があるのかなど、より詳細な財政状況を把握することができます。

また、減価償却費などその年に現金支出を伴わないコストも含めて把握でき、行政運営の効率性を知ることができます。

●財務書類から分かること～施設別・事業別の単位当たりコスト～

学校給食センター		郷土博物館		市立保育園(3園)	
市民1人当たり	3,772円	市民1人当たり	892円	市民1人当たり	2,501円
給食1食当たり	246円	入館者1人当たり	635円	児童1人当たり	888,664円
ごみ処理事業		市道維持補修事業		戸籍住民基本台帳事務	
市民1人当たり	8,633円	市民1人当たり	5,179円	市民1人当たり	1,587円
ごみ1kg当たり	25円	市道1㎡当たり	87円	証明1件当たり	1,389円

※施設別・事業別に計算された総コストから給食費などの収入を差し引き、表示単位で割ったものです。

財務書類は市ホームページ、市政情報コーナー(市役所2階)でご覧いただけます

市ホームページ → 行政情報 → 予算・決算・財政 → 財務書類

▶問い合わせ 財政課財政担当(内線325)

特別会計 歳入歳出決算額

特別会計は、特定の事業をより円滑に進めるために、一般会計から分離して別に収支経理を行うもので、国の法律や市の条例によって設けることができる会計制度です。

会計名	歳入決算額	うち一般会計からの繰入金	歳出決算額	翌年度繰越財源	実質収支
国民健康保険事業	101億7,545万円	6億5,000万円	98億4,832万円	—	3億2,713万円
下水道事業	24億1,888万円	13億1,372万円	23億7,614万円	5万円	4,269万円
交通災害共済事業	3,959万円	—	2,196万円	—	1,763万円
介護保険事業	52億8,535万円	7億4,277円	52億4,522万円	—	4,013万円
南河原地区簡易水道事業	1億6,708万円	4,980万円	1億6,006万円	—	702万円
後期高齢者医療事業	7億5,152万円	1億6,759万円	7億1,914万円	—	3,238万円

※実質収支とは、歳入歳出決算の差引額から繰越事業に充てる財源を控除した実質的な翌年度への繰越額です。

健全化判断比率・資金不足比率について

財政の健全度は、実質赤字比率など4つの指標で判断されます。1つでも「早期健全化基準」を超えると黄色信号、「財政再生基準」を超えると赤信号(財政破綻)になります。平成25年度決算の本市の数値は、全ての指標で「早期健全化基準」を下回っており、本市の財政健全度は青信号です。

健全化判断比率

	H25決算比率	早期健全化基準	比率の説明	H24決算比率	H23決算比率
		財政再生基準		県内市町村での本市の順位	
実質赤字比率	—	12.66% 20.00%	一般会計の赤字割合を示すもの(赤字がないときは、算定されません)	—	—
連結実質赤字比率	—	17.66% 30.00%	全会計の赤字割合を示すもの(赤字がないときは、算定されません)	—	—
実質公債費比率	5.5%	25.0% 35.0%	一般会計における借返済額などの割合を示すもの	6.0%	7.4%
将来負担比率	38.1%	350.0% —	一般会計における将来支払う可能性のある負債割合を示すもの	38.2%	46.3%

※平成23・24年度の実質公債費比率と将来負担比率の順位は、県内全市町村で良い方から数えた順位です。

資金不足比率

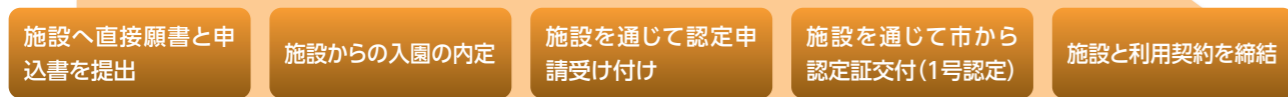
公営企業会計	H25決算比率	経営健全化基準	比率の説明	H24決算比率	H23決算比率
				県内市町村での本市の順位	
水道事業会計	—	20.00%	公営企業の事業規模に対する資金不足(赤字)割合を示すもの(資金不足がないときは、比率は算定されません)	—	—
下水道事業特別会計	—			県内全会計で比率なし	県内全会計で比率なし
簡易水道事業特別会計	—			県内全会計で比率なし	県内1会計のみ比率あり

※資金不足額や剰余額は、一般会計などの実質収支額と合算して、連結実質赤字比率を算定します。

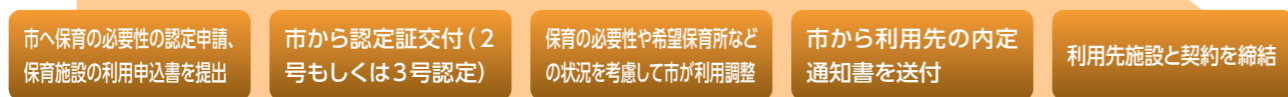
変更点3 利用を希望する施設によって手続きが異なります

各施設への利用手続きは、希望する施設により異なります。いずれの施設を利用する場合も、市から「認定証」の交付を受けていただきます。

新制度の幼稚園、認定こども園(教育部分) ※平成27年度は市内の幼稚園は新制度へ移行しないため、認定は不要です。



保育所、認定こども園(保育部分)、地域型保育



変更点4 保育料の算定基準が変わります

保育所の保育料は、保護者の「所得税」を基に市が決定し、幼稚園や認定こども園の保育料は各施設で設定していました。

新制度では、新制度の幼稚園、保育所、認定こども園、地域型保育の保育料は、保護者の「市民税」を基に国が定める基準を踏まえ、市が決定します。

現在、市では、新しい保育料を検討していますので、決まり次第、市ホームページなどでお知らせします。



行田の保育施設はどうなるの？

保育所

市内の全ての保育所は、新制度の施設として移行します。現在、保育所を利用しているお子さんや、来年の4月以降に保育所を利用したいお子さんは、市から「保育の必要性の認定」を受ける必要があります。

地域型保育

定員19人以下の小規模な保育施設は、現在、新制度への移行調整中です。移行が決定した場合には、利用を希望するお子さんの募集を行います。

幼稚園

市内の全ての幼稚園は、来年度は新制度への移行はしませんので、市の認定を受ける必要はありません。また、保育料についても市が定める額ではなく、各幼稚園が定めている保育料を納めていただきます。

市外の保育所などを利用する場合

市外の新制度の幼稚園、保育所、認定こども園を利用する場合には、行田市の認定を受ける必要があります。ただし、市外の幼稚園でも新制度へ移行しない幼稚園であれば、認定を受ける必要はありません。新制度へ移行する幼稚園かどうかは、所在市町村の子ども・子育て支援新制度担当部署へ問い合わせください。

認定こども園

現在、市内には認定こども園はありません。今後、市内の幼稚園や保育所が認定こども園への移行を希望する場合は、支援していきます。

市では、円滑な新制度への移行に向けて準備を進めています。ご不明な点などがありましたら、気軽に子育て支援課まで問い合わせください。

▶問い合わせ 同課保育担当(内線263)

始まります! 子ども・子育て支援 新制度

子どもや子育てを取り巻く環境がめまぐるしく変化し、子どもや子育てに関する課題の解決が求められています。こうした課題や問題を解決するため「子ども・子育て支援法」が新たに制定され、この法律に基づき「子ども・子育て支援新制度(以下、新制度)」が平成27年4月からいよいよ始まる予定です。新制度がスタートすると、保育所や認定こども園、幼稚園の利用手続きなどが変更となります。ここでは、その変更点を中心にお知らせします。

新制度ってどんな制度なの？



新制度は、子ども・子育て支援法に基づいて、幼児期の学校教育や保育、地域の子ども・子育て支援を充実させ、子どもや子育てにまつわるさまざまな保護者のニーズに対応することを目指しています。

新制度の主なポイント

- 幼稚園と保育所の機能を併せ持つ「認定子ども園」の普及
- 保育の場を増やすとともに、幼児期の教育・保育の質を向上
- 地域の子ども・子育て支援の充実

保育の場が増えるって本当？



新制度では、幼稚園や保育所の他に、幼稚園と保育所の良い点を取り入れた「認定こども園」の普及を進めています。また、少人数で子どもの保育を行う施設として「地域型保育」が誕生します。

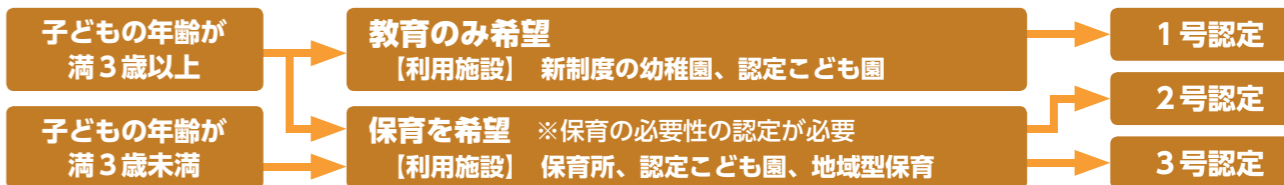
なお、幼稚園は、新制度へ移行するかどうかを選択できることとなっていますので、以下、移行する幼稚園は「新制度の幼稚園」とします。

<p>幼稚園</p> <p>就学前の子どもの幼児教育を行う施設</p> <p>対象年齢 3～5歳</p>	<p>保育所</p> <p>保護者の就労などにより子どもの保育を行う施設</p> <p>対象年齢 0～5歳</p>	<p>認定こども園</p> <p>幼児教育と保育を一体的に行う施設</p> <p>対象年齢 0～5歳</p>	<p>新 地域型保育</p> <p>原則19人以下の子どもの保育を行う施設</p> <p>対象年齢 0～2歳</p>
---	--	---	---

★★★ 新制度スタートに伴う変更点をお知らせします ★★★

変更点1 新制度の利用には「認定」を受ける必要があります

新制度の幼稚園や保育所、認定こども園を利用するためには、事前に利用する施設や子どもの年齢などに応じて、市から認定を受けることが必要となりました。



変更点2 保育を利用するためには「保育を必要とする事由」に該当する必要があります

保育所や認定こども園などで保育を必要とする場合、認定を受ける際に「保育を必要とする事由」に該当する必要があります。市では、①保育を必要とする事由②どれくらいの保育時間が必要かといった「保育の必要量」③保育の「優先利用の必要性」に基づき、利用認定と保育施設の利用決定を行います。

- 保育を必要とする事由**
- 就労(月64時間以上)
 - 妊娠・出産
 - 保護者の疾病・障害
 - 同居親族などの介護・看護
 - 災害復旧
 - 求職活動
 - 就学
 - 虐待やDVの恐れがあること
 - 育児休業取得時に、既に保育を利用中で継続利用が必要であること
 - その他市が認める事由

- 保育の必要量**
- 標準時間(最長11時間)
 - 短時間(最長8時間)

- 優先利用の必要性**
- ひとり親家庭
 - 生活保護世帯
 - 生計中心者の失業により、就労の必要性が高い場合
 - 虐待やDVの恐れがある場合など、社会的養護が必要な場合
 - 子どもが障害を有する場合
 - 育児休業明け
 - 兄弟姉妹が同一の保育所などの利用を希望する場合
 - 小規模保育事業などの卒園児童
 - その他市が認める事由

市長の部屋

企業誘致

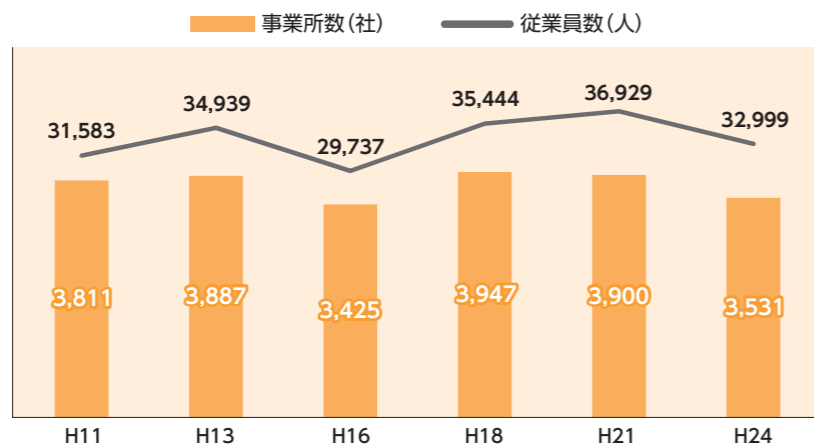


工藤市長が本市の取り組みや現状などを分かりやすく紹介するコーナー、それが「市長の部屋」です。5回目となる今回のテーマは「企業誘致」についてです。地域経済の活性化や雇用の確保、人口減少対策などに大きく寄与する「企業誘致」の取り組みを紹介します。

「わがまち」で働く場所があるということ

当たり前のことですが、仕事がなければ、人は働くために市外へ流れ、まちの活気が失われるだけでなく、経済も回らなくなります。わがまちで企業の活動が盛んであることは、雇用の確保だけでなく、地域経済もさらに発展します。市では、市外からの企業誘致を促進するとともに、既存企業の事業拡大や操業環境の改善を図るため、平成25年度に「行田市企業誘致条例」を制定し、県内でもトップクラスの企業立地奨励金制度を設け、雇用の確保および人口増加につなげる取り組みを行っています。

事業所数・従業員数の状況(事業所統計より)



企業立地の状況

平成25年度は、奨励金制度を利用して6社が事業所を新・増設し、そこで働く従業員の方は307人となりました。そのうち、43人の市民雇用が生まれた他、11人の方が行田に転入しました。なお、平成26年度は既に5社が立地し、市民雇用も9月時点において前年実績に近い人数となっています。

地域経済をさらに元気に

企業の立地ニーズに対応

企業を市外から誘致したり、移転を希望する地元企業のニーズに対応したりするためには、現状では大規模な用地が不足しています。本市に立地したいという企業から、土地の相談を受けることも多くなってきています。

市の将来的な発展に向けた基盤づくりとして、今後、新たな工業団地の整備を行っていく必要があります。長期的な展望に立って、企業活動に必要な交通網やインフラの整備状況などから適地を選定していこうと考えています。

▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線318)または商工観光課企業誘致担当(内線384)

中小企業も応援

地域で頑張る事業所の大多数は中小規模の企業です。市外からの企業誘致はもちろん大切ですが、市内の中小企業の皆さんが社会の変化に対応して、事業を継続・発展できるように支援することも重要です。そこで市では、経営環境という土壌を整え、企業という作物を地域でゆとり育てていこうという「エコノミック・ガーデニング」の考え方を取り入れながら、さまざまな支援のノウハウを持つ団体が情報共有および連携できる仕組みづくりを構築していきます。



平成27年度 保育所および学童保育室の 入所・入室受け付けを開始します



保育所

保育所は、家庭で十分保育できない乳幼児を保護者に代わって保育する児童福祉施設です。

平成27年度から保育所を利用する場合には、利用申請の他に、保育の必要性の「認定」を受ける必要があります(「認定」については6ページ参照)。なお、集団生活を体験させたいなどの理由では入所できませんので、ご注意ください。

▶申込書類配布期間および受付期間

11月10日(月)～28日(金)

※申込書類は各保育所で配布

▶受付場所(第一希望の保育所)

保育所	住所	電話番号
若葉保育園	行田11-10	556-2797
和光保育園	佐間3-20-3	556-2503
白鳩保育園	駒形2-7-7	554-5221
ホザナ保育園	荒木1590-1	559-1543
太井保育園	棚田町1-58-10	556-5340
小羊チャイルドセンター	若小玉3547-1	556-7753
太田保育園	藤間510-3	559-3644
行田保育園	荒木4961	557-2943
埼玉保育園	埼玉4595-1	559-2433
持田保育園	城西4-3-4	556-5456
長野保育園	長野1-34-5	553-3177
南河原保育園	南河原851	557-3234

▶その他

- ・市外の保育所を希望する場合でも、本市に申込書を提出してください(申込書類は11月10日から子育て支援課で配布)。
- ・現在、入所が保留になっている方や保育所の転園を希望する場合も、新たに申し込み手続きを行ってください。

▶問い合わせ 同課保育担当(内線263)

学童保育室

▶入室期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日

▶対象 保護者の就労などにより、昼間常時留守となる家庭の小学生

▶申込書類配布および受付期間

10月24日(金)～11月14日(金)

※申込書は10月24日から配布

▶配布場所

・学区内に学童保育室がある場合…学童保育室または子育て支援課

・学区内に学童保育室がない場合…子育て支援課

▶受付場所 入室を希望する学童保育室(受付時間は午後1時～7時)

学区	名称	場所	電話番号
中央小	中央学童保育室	中央小学校敷地内	556-0402
西小	西学童保育室	西小学校敷地内	556-1143
東小	東学童保育室	東小学校敷地内	556-5231
北小	北学童保育室	旧上谷第一住宅跡(谷郷2486-3)	556-7219
桜ヶ丘小	さくら学童保育室	桜ヶ丘小学校敷地内	552-0556
南小	南学童保育室	南小学校敷地内	552-0577
太田西小	太田西学童保育室	太田西小学校敷地内	554-2448
泉小	泉太井学童保育室	泉小学校敷地内	554-5808
	太井学童保育室	太井保育園敷地内	556-5340
埼玉小	埼玉学童保育室	埼玉小学校敷地内	559-2500
南河原小	南河原学童保育室	南河原支所内	557-3331
下忍小	下忍学童保育室	下忍小学校敷地内	556-8840
荒木小	荒木学童保育室	荒木小学校敷地内	557-5430

※星宮小、須加小、太田東小、北河原小学校には、学童保育室が設置されていないため、「学童保育室送迎支援事業」をご利用いただき、学区外の学童保育室の入室を申請いただけます。

▶注意事項 現在入室している方も申請が必要です。なお、入室決定は申し込み順ではなく、お子さんの学年や保護者の就労状況などを審査し、入室の必要性が高い順に決定します。

平成27年度 私立幼稚園の募集を開始します

▶願書の配布 各幼稚園で配布します。

▶願書の受け付け 11月1日(土)

▶提出先 入園を希望する幼稚園に直接提出してください。

▶その他

- ・平成27年度は、市内全ての幼稚園において子ども・子育て支援新制度への移行はしませんので、市の認定を受ける必要はありません。また、保育料などは各幼稚園が定める額となります。
- ・保護者の所得に応じて、市から保育料を補助します(年額9,000円～308,000円)。
- ・長時間保育や夏休み期間中の預かり保育なども実施しています。

【募集幼稚園】

幼稚園	住所	電話番号
老本幼稚園	旭町16-38	553-2771
行田幼稚園	富士見町2-27-5	554-5169
富士見ヶ丘幼稚園	駒形1-9-7	556-7494
ホザナ幼稚園	本丸11-20	555-2301
まつたけ幼稚園	門井町2-19-9	554-7348
南河原幼稚園	南河原777-2	557-0234
やごう幼稚園	谷郷2-5-1	554-5752
やなぎ幼稚園	渡柳563-3	559-1001

▶問い合わせ 各園幼稚園に直接連絡してください。

市制施行65周年記念・NHKさいたま放送局開局70周年

NHK公開録画 「民謡魂 ふるさとの唄」を開催します

市制施行65周年を記念して、NHKさいたま放送局と共催によるNHK総合テレビ「民謡魂 ふるさとの唄」の公開録画を開催します。この番組は、伝統的な民謡に加え、ふるさとの唄、郷土芸能を通して、日本の伝統音楽をお伝えします。観覧を希望する方は、次の要領を参照の上、申し込みください。

- ▶日時 11月16日(日)午後6時30分開演
- ▶場所 産業文化会館ホール
- ▶出演 【唄】原田直之、藤みち子 他
【三味線】西英輔、上原潤之助
【尺八・笛】米谷和修
【鳴物】美波駒和美、美波駒昂美
【はやし詞】西田美和、西田紀子
- ▶司会 城島茂(TOKIO)、近藤泰郎アナウンサー
- ▶入場料 無料



城島茂(TOKIO)

- ▶観覧申し込み 郵便往復はがき(私製を除く)に、次の項目を記入の上、応募してください。
- 【往信用おもて面】〒361-8601 行田市役所企画政策課「民謡魂 ふるさとの唄」係
- 【返信用うら面】何も記入しないでください(抽選結果を印刷して返送します)。
- 【返信用おもて面】①郵便番号 ②住所 ③名前
- 【往信用うら面】①郵便番号 ②住所 ③名前 ④電話番号

往信(おもて)	返信(うら)	返信(おもて)	往信(うら)
郵便往復はがき 52 361-8601 往信	<空欄> ※何も記入しないでください。	郵便往復はがき 52 □□□□□□ 返信	
行田市役所企画政策課 「民謡魂 ふるさとの唄」 係		①郵便番号 ②住所 ③名前	①郵便番号 ②住所 ③名前 ④電話番号

※4月1日から郵便料金が増額となっております。新料金の往復はがきをご利用ください。
 ※応募者多数の場合は抽選となります。抽選結果は返信はがきで全員に通知します。なお、
 当選の通知が入場整理券(1枚につき2人まで入場可)を兼ねていますので、紛失しない
 ようご注意ください。
 ※未就学児の観覧はお断りします。
 ※インターネットオークションなどでの売買を目的とした申し込みは固くお断りします。
 売買を目的としたものであると判明した場合には、抽選の対象外とさせていただきます。

- ▶締め切り 10月24日(金)(必着)
- ▶放送予定 12月14日(日)午後3時5分～3時49分(NHK総合テレビ・全国放送)
- ▶その他 応募の際にいただいた情報は、抽選結果の連絡の他、NHKにおいて「受信料のお願い」に使用させていただきます。
- ▶問い合わせ 同課企画・改革担当(内線311)またはNHKさいたま放送局☎048-833-2041(月～金曜日(祝日を除く)の午前9時30分～午後6時)

市制施行65周年記念事業

「わらアート」制作ボランティアを募集します ～田んぼアートには続きがあった～

田んぼアートの稲わらを使った巨大なオブジェと一緒に作ってみませんか。

とば編み(わら編み)作業 ボランティア

- ▶作業期間 12月1日(月)～5日(金)
- ▶作業場所 環境課倉庫(緑町13-12)
- ▶内容 わらアート制作に欠かせない「稲わら」を編み込む作業



とば編み作業風景

わらアート制作作業ボランティア

- ▶作業期間 12月17日(水)～19日(金)
- ▶作業場所 古代蓮の里
- ▶内容 とば編みしたものを、組み立てた骨組みに取り付ける作業



わらアート制作作業風景

とば編み作業・わらアート制作作業ボランティアいずれも

- ▶作業時間 午前9時～午後3時
- ▶申し込み・問い合わせ 直接または電話で商工観光課観光担当(内線382)

市制施行65周年記念事業

航空自衛隊中部航空音楽隊による市民ふれあいコンサート

- ▶日時 11月30日(日)午後2時開演
- ▶場所 産業文化会館ホール
- ▶出演 航空自衛隊中部航空音楽隊
- ▶内容 クラシックやポップス(クリスマスシーズンの曲)などの吹奏楽演奏
- ▶入場料 無料※入場整理券が必要

入場整理券の申し込み 郵便往復はがき(私製を除く)に、次の項目を記入の上、応募してください。

- ①往信用おもて面 〒361-8790 行田郵便局留め「65周年市民ふれあいコンサート実行委員会」入場整理券希望
- ②返信用うら面 何も記入しないでください。
- ③返信用おもて面 郵便番号、住所、氏名
- ④往信用うら面 希望人数(1人もしくは2人)、氏名(2人の場合は代表者)、郵便番号、住所、電話番号
- ※応募者多数の場合は抽選となります。なお、抽選結果は、返信はがきで全員へ11月10日(月)までに発送する予定です。

往信用おもて面	返信用うら面	返信(おもて面)	往信用うら面
52 □□□□□□	52 □□□□□□	52 □□□□□□	52 □□□□□□
①	②	③	④

- ▶締め切り 10月27日(月)当日消印有効
- ▶注意事項 応募・鑑賞は本市に住所のある小学生以上の方とさせていただきます。同一人による複数応募や往復はがき以外での応募は無効となります。
- ▶その他 応募の際にいただいた個人情報は、抽選結果発送業務以外には使用しません。
- ▶主催 航空自衛隊中部航空音楽隊による市民ふれあいコンサート実行委員会
- ▶後援 行田市
- ▶問い合わせ 同実行委員会事務局☎080-9263-7414

市制施行65周年 記念講演会

- ▶日時 11月15日(土)
午後2時開演
- ▶場所 「みらい」文化ホール
- ▶内容 「ガンダーラ」
「銀河鉄道999」のヒット曲で知られる「ゴダイゴ」のボーカルのタケカワユキヒデさんによる講演「地域で学ぶ大人の学習」
- ▶定員 500人
- ▶入場料 無料
- ▶入場整理券配布 10月16日(木)午前9時から中央公民館、各公民館窓口(各館とも月曜日休館。中央公民館は月曜日が祝日の場合は翌日が休館)
- ▶問い合わせ 中央公民館 ☎556-2649



第35回行田商工祭 ・忍城時代まつり

今年も、行田の秋の風物詩「行田商工祭・忍城時代まつり」を開催します。武者行列の回遊や火縄銃の演武の他、数多くの店が出店します。また、楽しいイベントも行いますので、ぜひお越しください。

- ▶日時 11月9日(日)午前10時～午後4時
- ▶場所 市役所駐車場周辺
- ▶主催 行田商工会議所



火縄銃の演武

- ▶問い合わせ 同会議所 ☎556-4111

行田市オリジナル年賀はがきを販売します

市制施行65周年を記念して、行田市オリジナル年賀はがきを限定販売します。

- ▶販売開始日時 11月4日(火)午前10時
- ▶販売場所 会計課
※郵便局では販売しません。
- ▶価格 1枚52円
※販売枚数を制限する場合があります。
※数に限りがありますので、売り切れとなる場合があります。
- ▶その他 年賀状のデザインは変更となる場合があります。



販売に先立ち、行田市オリジナル年賀はがきの予約を受け付けます。

- ▶予約期間 10月14日(火)～31日(金)午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日、祝日を除く)
※期間内でも予定枚数に達した場合は受け付けを終了します。
- ▶予約場所 会計課、市内各郵便局(行田郵便局を除く)※郵便局は窓口の営業時間内となります。
- ▶予約枚数 一人100枚まで(10枚単位)
- ▶予約方法 会計課、郵便局窓口にて備え付けの予約票に必要事項を記入の上、申し込みください。
- ▶引換方法 11月4日(火)午前10時～午後5時15分、11月5日(水)～28日(金)午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日、祝日を除く)に、会計課で現金・予約票と引き換えます。
※郵便局で予約した場合も、引き換えは会計課窓口となります。
※期間後の引き換えはできませんのでご注意ください。
※引き換えの際は、お釣りのないようにご協力ください。
- ▶問い合わせ 同課経理担当(内線203)
※郵便局への問い合わせはご遠慮ください。



- ▼参加費 1千円(昼食、保険料を含む)
- ▼定員 25人(先着順)
- ▼見学場所 真観寺聖観音像、地藏塚古墳、鉄砲山古墳発掘調査現場他
- ▼日時 11月19日(火)午前9時～午後4時
- ▼集合場所 市民プール脇駐車場
- ▼内容 県指定文化財の真観寺聖観音像の公開に合わせて、市内の古代史跡・文化財をバスで巡る
- ▼見学場所 真観寺聖観音像、地藏塚古墳、鉄砲山古墳発掘調査現場他
- ▼定員 25人(先着順)
- ▼参加費 1千円(昼食、保険料を含む)

行田の古代史跡・文化財をめぐる

- ▼日時 10月31日(金)午前9時～午後4時
- ▼集合場所 市民プール脇駐車場
- ▼内容 市内の近代化遺産をバスで巡り、行田の近代史を学ぶ
- ▼見学場所 武蔵野銀行行田支店、足袋蔵まちづくりミュージアム、足袋とくらしの博物館、彩々亭(昼食あり)、弁天門樋、高澤記念館、横田酒造他
- ▼定員 25人(先着順)
- ▼参加費 1千400円(昼食、入館料、保険料を含む)
- ▼申し込み・問い合わせ 10月6日(月)午前9時～28日(火)に電話で文化財保護課文化財保護担当 ☎553-3581

行田の近代化遺産をめぐる

- ▼問い合わせ 固定資産評価審査委員会(監査委員事務局内・内線324)
- ▼行田検定にチャレンジしませんか
本市の歴史や文化など行田についてもっと知りたい、学びたいと思っております



本山 光昭氏

9月定例会市議会で同意を得て、固定資産評価審査委員会委員として本光昭氏(富士見町)が再任されました。

本山光昭氏が固定資産評価審査委員会委員に再任されました

- ▼問い合わせ 教育総務課庶務担当 ☎556-8311



鹿山 高彦氏

9月定例会市議会で同意を得て、教育委員会委員として鹿山高彦氏(桜町)が再任されました。

鹿山高彦氏が教育委員会委員に再任されました

- ▼申し込み・問い合わせ 11月4日(火)午前9時～14日(金)に電話で文化財保護課文化財保護担当 ☎553-3581
- ▼日時 10月19日(日)午前9時30分～午後2時
- ▼場所 水城公園市民広場(雨天の場合は忍・行田公民館)
- ▼内容 クラフトづくりなど楽しいイベントが盛りだくさんです。
- ▼主催 青少年育成行田市民会議
- ▼主管 浮き城のまち行田ごどもまつり実行委員会
- ▼後援 行田市教育委員会
- ▼問い合わせ ひとつくり支援課生涯学習担当 ☎556-8319

第40回菊花展

- ▼期日 10月31日(金)～11月9日(日)
- ▼場所 郷土博物館
- ▼展示菊花 厚物、管物、福助、ダルマ、盆栽、懸崖など
- ▼主催 行田市、行田市菊花連絡協議会
- ▼問い合わせ 商工観光課観光担当(内線382)

第25回浮き城のまち 行田ごどもまつり

- ▼申し込み・問い合わせ 11月4日(火)午前9時～14日(金)に電話で文化財保護課文化財保護担当 ☎553-3581



- ▼開催日時・場所
【星河】10月23日(木)午後7時～8時30分
・星河公民館
【長野】11月4日(火)午後7時～8時30分
・長野公民館
- ▼対象 該当地区に住んでいる方
- ▼その他 申し込みは不要です。直接会場にお越しください。
- ▼問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線318)

「市政懇談会」に参加ください

- 市では、市民の皆さんの「声」を市政に反映させるため、市政全般についての意見交換を行う「市政懇談会」を開催します。ぜひ、ご参加ください。
- ▼開催日時・場所
【星河】10月23日(木)午後7時～8時30分
・星河公民館
【長野】11月4日(火)午後7時～8時30分
・長野公民館
- ▼対象 該当地区に住んでいる方
- ▼その他 申し込みは不要です。直接会場にお越しください。
- ▼問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線318)

か。このたび、行田検定試験を実施しますので、ぜひチャレンジしてみてください。



地球に優しい太陽の力で発電を 「今」が設置のチャンスです

環境にも財布にも優しい住宅用太陽光発電システム。設置を検討している方は、今がチャンスです。ここでは、その理由を3つのポイントにまとめてお知らせします。

設置協力事業主の市内15社(50音順)を紹介します

アグゼ(株)
持田3-6-7 ☎555-3459

メーカー 三菱電機
素 材 単結晶シリコン
税込価格 4.14kw・168万円

まずはご相談を！
『最善』のプラン
考えます AGSE

(株)アックスマチコー
佐間1-2-16 ☎556-2848

メーカー 三菱電機
素 材 単結晶シリコン
税込価格 4.03kw・178万円

「生活発電」を一番に考えています
安心の「重木固定方式」の施工

おうちサポートフカイ
城西3-9-6 ☎554-5747

メーカー パナソニック
素 材 単結晶系ハイブリッド
税込価格 4.32kw・180万円

住宅の皆さまへ
電気代やガス代の請求書を見たとき
「うわっ！異変！？」
と驚いたことありませんか？
気づいた人からトクします！

オオノガス(株)
桜町1-22-23 ☎553-0391

メーカー シャープ
素 材 単結晶シリコン
税込価格 4.00kw・144万円

イオンモール羽生
ソーラースクエア
にて、太陽光
無料診断もできます
ガスで発電
太陽光とガスで
発電

大野建設(株)
持田3-4-3 ☎553-0100

メーカー パナソニック
素 材 単結晶系ハイブリッド
税込価格 3.90kw・170万円

建築一筋 107年
新築・リフォーム
お任せください

(株)オープンハウス
下忍1835-3 ☎555-6161

メーカー パナソニック
素 材 単結晶系ハイブリッド
税込価格 4.08kw・170万円

環境に優しい住宅を
一緒に作りましょう!!
株オープンハウス

小川工業(株)
桜町1-5-16 ☎556-3100

メーカー シャープ
素 材 単結晶シリコン
税込価格 4.00kw・155万円

安心と信頼の実績
地域に根付いて
創業94年

(有)門倉工務店
長野4615 ☎559-0485

メーカー パナソニック
素 材 単結晶系ハイブリッド
税込価格 4.39kw・164万円

家のことを知り抜いた
地元の工務店です。
じっくりと誠実に
対応いたします。

チャンス1
官民連携・太陽光発電システム設置促進の取組は今年度まで
市では、「安心・安全」に「低価格」で住宅用太陽光発電システムを設置できるように市内の15事業主と協定を締結。信頼のおける市内の事業主が、システムの相談から設置、アフターサービスまで強力にサポートをしています。

チャンス2
住宅用太陽光発電システム設置補助事業は今年度まで
市では、太陽光発電システムを設置する方に、補助金を交付しています。設置を検討している方は、条件などを確認し、申請書(市ホームページからダウンロード可)に必要な事項を記入の上、直接環境課に提出してください。

サイカン工業(株)
栄町5-3 ☎556-6171

メーカー 京セラ
素 材 多結晶シリコン
税込価格 4.00kw・178万円

安心・安全・信頼の
東京ガス・エネスタ行田に
お任せ下さい!!

(株)サイサン
藤原町1-8-1 ☎0120-41-3130

メーカー パナソニック
素 材 単結晶系ハイブリッド
税込価格 4.32kw・170万円

寄居町に
メガソーラー
発電中!

埼玉ソーラー機器(株)
持田1-1-26 ☎553-1541

メーカー シャープ
素 材 単結晶シリコン
税込価格 4.20kw・166万円

太陽熱温水器を始めてから
35年!!
ソーラー専門の会社です
J A・全農取扱店

(株)清水アーネット
忍2-19-1 ☎525-2131

メーカー ノーリツ
素 材 多結晶シリコン
税込価格 4.10kw・178万円

子供たちのために
未来のために
始めようエコライフ
創ろうエコタウン

東日本メディコム(株)
斎条128 ☎550-3330

メーカー パナソニック
素 材 単結晶系ハイブリッド
税込価格 4.14kw・158万円

太陽光発電は
私たち市内業者
にお任せください

(株)ファイブイズホーム
持田3-2-17 ☎556-7785

メーカー シャープ
素 材 単結晶シリコン
税込価格 4.10kw・146万円

行田市内着工棟数
ナンバー1!!
だからの安心の
ファイブイズホーム

(株)むかさ商店
忍2-11-15 ☎553-2741

メーカー 長州産業
素 材 単結晶系ハイブリッド
税込価格 4.08kw・170万円

お任せ下さい
一生懸命
頑張ります!!

市民限定特別融資を活用できる市内の金融機関(50音順)を紹介します

**熊谷商工信用組合
行田支店**

金 利 2.4%または3.1%
(審査結果に応じた金利)

備 考 組合員資格のない方は出資金1,000円が必要。完済後に払い戻し可。

住 所 天満3-16
電話番号 ☎552-1011

**ほくさい農業協同組合
行田中央支店**

金 利 2.98% (内一括前取保証料0.68%)

備 考 組合員資格のない方は出資金10,000円が必要。完済後に払い戻し可。

住 所 富士見町1-8-1
電話番号 ☎556-1171

武蔵野銀行行田支店

金 利 3.85%

住 所 行田4-5
電話番号 ☎556-3195

※スレート傾斜屋根一面設置の場合とします。モジュール、パワーコンディショナー、架台および発電モニターならびにそれらの取り付けおよび配線工事費を含みます(足場工事は含みません)。
※4キロワット相当を標準とした価格です。設置できるパネルの大きさは、屋根の形状により異なりますので、事業主を選定の上、設置診断・相談・見積もり(いずれも無料)を依頼してください。

申し込み年度	適用価格
平成24年度	42円/kW
平成25年度	38円/kW
平成26年度	37円/kW
平成27年度	?円/kW

※10キロワット未満の太陽光発電システムにおける固定価格買取制度の適用価格

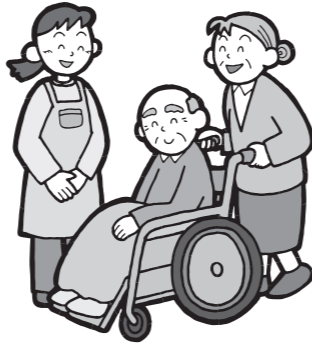
チャンス3
固定価格買取制度でお財布にも優しく
再生可能エネルギーの固定価格買取制度は、太陽光発電システムなどの設置者が、電力会社に設置の申し込みをした年度の価格(固定価格)で、一定期間発電した電力を売電することができる制度です。この価格は、制度の開始時から年ごとに下がっており、来年度以降もさらに下がることが予想されています。

▼補助金数 今年度250件(先着順)
▼補助金額 1件につき8万円
▼申請期限 平成27年2月27日(金)まで

太陽光発電システムを設置するなら、今がチャンスです。

こころいきいき介護を 続けるために

認知症や高齢者の方を介護している家族の精神的、肉体的および経済的な負担は非常に大きなものです。市では、その負担を少しでも軽減できるよう、介護に関するさまざまな知識や技術についての講話や実習を実施します。一人で抱え込まず、心にゆとりを持ちながら介護が続けられるよう介護者同士の交流の場も設けますので、ぜひお気軽にご参加ください。



日時	場所	内容	定員	申し込み	担当
10月28日(火) 午前10時～ 午後1時	桜ヶ丘公民館	【食べて健康・食べるから元気】 しっかり食べて、健康寿命を延ばせるような料理を作ります。また、調理や試食をしながら、交流を図ります。	20人 (先着順)	10月20日(月)まで	地域包括支援センター まきば園 ☎550-1777
10月30日(木) 午前10時～ 11時30分	中央公民館 第2学習室 (「みらい」内)	【認知症講座と介護者交流会】 認知症介護の悩みや体験を参加者同士で語り合います。また、介護者のリフレッシュを目的に介護者交流会を実施します。		10月24日(金)まで	地域包括支援センター 壮幸会 ☎552-1123
10月30日(木) 午後2時～4時	忍・行田公民館	【楽ちゃん介護～排泄編～】 おむつやパッドの効果的な使い方をアドバイスします。また、介護者同士の交流会や福祉用具の展示も行います。			地域包括支援センター ふあみいゆ ☎558-0088
11月12日(火) 午後1時30分～ 3時	総合福祉会館 「やすらぎの里」	【福祉用具を見てみよう！ ～種類から使い方まで～】 いろいろな種類の福祉用具を実際に見て、触って、体験したり、介護者同士の交流を図ったりします。	30人 (先着順)	11月10日(月)まで	地域包括支援センター 緑風苑 ☎557-3611

- ▶対象 介護している方または介護について関心のある方
- ▶費用 無料
- ▶持ち物 筆記用具※10月28日は調理実習を行いますので、エプロン、三角巾、タオルを持参してください。
- ▶その他 どの会場でも参加できます。
- ▶申し込み 電話で各地域包括支援センター
- ▶問い合わせ 高齢者福祉課地域支援担当(内線278)

不用品情報

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制で、紹介後は個人間のやり取りとなります。登録品は無料で登録期間は3カ月です。
なお、円滑な仲介事務を進めるため、不用品登録の際に写真の提供をお願いいたします。写真を提供していただける方は、ご連絡ください。

さしあげます

- ▷鳥籠 ▷水槽 ▷将棋盤 ▷チャイルドシート ▷折り畳み式電動ベッド ▷電動アシスト付き三輪自転車 ▷茶箱

ゆずってください

- ▷男児用自転車 ▷子ども用一輪車 ▷子ども用二輪車(ペダル無し) ▷冷蔵庫 ▷ベビーベッド ▷手織り機 ▷工業用ミシン

▼問い合わせ 環境課環境業務担当 ☎556-9530【FAX】553-0792

「市報ぎょうだ」

コンビニエンスストアでの配布を開始しました

「市報ぎょうだ」は、各公民館や観光案内所などで配布していますが、このたび、下記コンビニエンスストアにご協力いただき、「市報ぎょうだ」の配布を開始しました。お立ち寄りの際は、ぜひご利用ください。

店舗名	住所
セブンイレブン行田小見店	小見1362-1
セブンイレブン行田桜町3丁目店	桜町3-2415-1
ミニストップ行田城西店	城西2-1-56
ミニストップ行田長野店	長野5-8-1
ミニストップ行田真名板店	真名板2006-1
ローソン行田佐間一丁目店	佐間1-2454-1
ローソン行田125号バイパス店	白川戸704-1

※「市報ぎょうだ」の配布に協力していただけるコンビニエンスストアを募集しています。協力していただける場合は、電話で広報広聴課までご連絡ください。

▶問い合わせ 同課広報広聴担当(内線318)

南河原公民館が一時南河原支所内に移転します

南河原公民館は、耐震改修工事により10月14日(火)から平成27年3月31日(火)まで、「南河原支所内(旧検診室)」に一時移転します。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解と協力をお願いします。
▼移転先住所 行田市南河原790
▼電話・FAX 557-3188
▼問い合わせ 中央公民館 ☎556-2649

行田市消防署南分署庁舎耐震補強工事を行います

10月1日(火)から約6カ月間、行田市消防署南分署庁舎の耐震補強工事を行います。工事期間中、南分署の車両・職員は本署・西分署に配備・配属され、南分署管内の火災・救急出動などに備えます。なお、南分署の業務は停止しませんが、ご用件のある方は本署へお越しください(電話は本署に転送されます)。
▼問い合わせ 消防本部総務課 ☎550-2119

新しい国民健康保険被保険者証をご使用ください

9月30日(有)で有効期限切れとなった国民健康保険被保険者証(保険証)の更新に伴い、新しい保険証を簡易書留郵便で送付しました。
10月1日以降、医療機関で診療を受けるときは、必ず新しい保険証(ブルー)を提示してください。また、旧保険証は各自で処分してください。
加入・喪失手続きはお早めに
国保に加入するときや職場の健康保険

子どもの健やかな成長を願って、埼玉県ひとり親家庭児童就学支度金支給制度をご利用ください

▼対象 市民税非課税世帯で、平成27年4月に中学校に入学する児童を扶養しているひとり親家庭の親か父母のいない児童を扶養している方(生活保護受給世帯を除く)
▼支給額 1万円
▼申請方法 子育て支援課で配布している申請書に必要事項を記入し、振り込み金融機関が分かるもの(通帳など)を持参の上、12月26日(金)までに同課へ提出してください。
※申請期日を過ぎると受け付けできませんので、ご注意ください。
▼問い合わせ 同課子育て支援担当(内線262)

下水道事業受益者負担金をお支払いの方へ

第2期納期限 10月27日(月)
受益者負担金は、下水道供用開始となった時点で、使用の有無を問わず土地の面積に応じて賦課されます。この負担金の納付には便利な口座振替をご利用ください。また、期限内の納付が困難な場合は納付相談をご利用ください。
なお、負担金賦課区域内の土地で売買・相続などにより受益者の変更があった方は、下水道課までご連絡ください。
▼問い合わせ 同課業務担当 ☎564-0303(前台1-1・水道庁舎内)

新市建設計画変更案に対する意見を募集します

新市建設計画とは、市町村合併後おおむね10年間のまちづくりの方針などを示すものです。市では、旧南河原村との合併後、この計画に基づいて発行が可能となる合併特例債を活用して事業を実施し、合併後のまちづくりを進めてきましたが、平成24年6月の法改正により、計画期間を5年間延長することが可能となったことから、引き続き合併特例債を活用した一体感あるまちづくりを進めるため、本計画を変更するものです。このたび、その変更案がまとまりましたので、市民の皆さんから広く意見を募集します。

- ▶ **募集期間** 10月1日(水)～27日(月)
- ▶ **閲覧場所** 企画政策課、市政情報コーナー、南河原支所 ※市ホームページで閲覧も可
- ▶ **意見提出方法** 持参、郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法で提出してください(様式自由)。【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市企画政策課【FAX】553-1355【Eメール】kikakuseisaku@city.gyoda.lg.jp
- ▶ **提出された意見について** 個人を特定できないように編集し、概要を公表します。また、意見に基づいて修正した場合は、その内容を公表します。なお、個別には回答しませんのでご了承ください。
- ▶ **その他** 電話や口頭での受け付けはできません。
- ▶ **問い合わせ** 同課企画・改革担当(内線309)

平成27年版埼玉県民手帳を販売します

埼玉県民手帳は、埼玉県や県内市町村に関する各種統計が掲載された手帳です。ぜひお買い求めください。

- ▶ **販売日時** 10月20日(月)～12月19日(金)午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日、祝日を除く)
- ▶ **販売場所** 企画政策課
- ▶ **規格**

価格	規格	色	備考
500円(税込み)	14cm×8.5cm	黒	月間予定表部分が横罫式
		グレイッシュブルー	月間予定表部分が升目式

- ▶ **問い合わせ** 同課統計担当(内線310)

行田市防犯のまちづくり・暴力追放市民大会

- ▶ **日時** 10月14日(火)午前10時開会
- ▶ **場所** 商工センターホール
- ▶ **内容** 地域安全功労者および団体の表彰、防犯活動事例の発表、埼玉県警察防犯指導班「ひまわり」による防犯講座
- ▶ **入場料** 無料
- ▶ **問い合わせ** 防災安全課防犯対策担当(内線283) または行田市防犯協会 ☎553-3531

「ご存じですか 特別障害者手当・障害児福祉手当

特別障害者手当

20歳以上で、障害や疾病などにより、日常生活において常時特別な介護が必要な状態の方に支給されます。

- ▶ **支給額** 月額2万6千円
- ▶ **注意** 施設に入所中の方や3カ月以上継続して入院している方は受けられません。

障害児福祉手当

20歳未満で、障害や疾病などにより、日常生活において常時介護が必要な状態の方に支給されます。

- ▶ **支給額** 月額1万4千140円
- ▶ **注意** 施設に入所中の方や障害を支給事由とする年金を受給している方は受けられません。

両手当とも

▶ **注意** 申請を受け付けた月の翌月分から支給の対象になります。なお、原則として専用の診断書により、「常時(特別な)介護が必要な状態」に該当するかどうかの審査がありますので、申請しても手当がもらえないことがあります。※どちらの手当にも所得制限があります。

▶ **問い合わせ** 福祉課障害福祉担当(内線265・266)

行田市ふれあい福祉健康まつり

- ▶ **日時** 10月18日(土)午前9時30分～午後2時30分 ※雨天の場合は10月19日(日)
- ▶ **場所** 産業文化会館南側芝生広場および市民プール脇駐車場(西側一部)
- ▶ **内容** 手作り作品の即売、バザー、団体PRの展示、飲食コーナー、アトラクションなど
- ▶ **主催** 行田市ふれあい福祉健康まつり実行委員会
- ▶ **共催** 行田市、行田市社会福祉協議会
- ▶ **問い合わせ** 同協議会 ☎557-5400

第16回行田市障害者(児)スポーツ・レクリエーション大会

- ▶ **日時** 11月15日(土)午前10時～午後0時30分(午前9時30分から受け付け)
- ▶ **場所** 行田グリーンアリーナ
- ▶ **内容** 障害者(児)とその家族およびボランティアが、お互いに交流を深めるとともに、障害者(児)の健康増進と社会参加を促進する
- ▶ **対象** 市内在住・在勤・在学の障害者(児)
- ▶ **種目** 風船バレー、卓球バレー、ボッチャ、SIT、フライングディスクなど
- ▶ **参加費** 無料
- ▶ **持ち物** 運動しやすい服装、タオル、

行田市人権教育講座 人権啓発映画「そして父になる」上映会

- ▶ **日時** 10月24日(金)午後2時
- ▶ **場所** 「みらい」文化ホール
- ▶ **内容** 6年間育ててきた息子が、取り違えにより自分の息子ではないことを知った家族の心の葛藤を描いた作品
- ▶ **定員** 350人(先着順)
- ▶ **入場料** 無料
- ▶ **問い合わせ** 行田市人権教育推進協議会(ひとつくり支援課内) ☎556-8319

ノルディックウォーキング教室

- ▶ **日時** 11月22日～12月13日の毎週土曜日(全4回) 午前9時30分～11時
- ▶ **場所** 総合福祉会館「やすらぎの里」、利根川堤防および周辺の農道など
- ▶ **内容** ノルディックウォーキングで体も心もリフレッシュする
- ▶ **講師** 日本ノルディックウォーキング協会インストラクター
- ▶ **対象** 市内在住でおおむね60歳以上の方(30分以上連続した歩行ができること) ※医師より運動が制限されている場合は事前に主治医に確認してください。
- ▶ **定員** 20人(先着順)
- ▶ **参加費** 300円(保険料、資料代など) ※ウォーキングポールレンタル料1回200円
- ▶ **持ち物** ウォーキングシューズ、タオル

首都圏氾濫区域堤防強化対策に伴い、酒巻運動場が利用中止となりました

首都圏氾濫区域堤防強化対策に伴い、酒巻運動場は9月30日をもって利用中止となりました。この決定は、堤防の浸透に対する安全面を確保するために行ったものです。市民の皆さんにはご迷惑をお掛けしますが、ご理解と協力をお願いします。

- ▶ **問い合わせ** スポーツ振興課振興担当 ☎556-8336

彩の国駅競走大会に伴い交通規制を実施します

11月3日(月)に彩の国駅競走大会が開催されます。開催に伴い、午前9時30分から10時30分まで市内を通る国道17号の交通規制を行います。なお、選手の通過時間により、規制時間が前後する場合がありますので、ご了承ください。

おもしろものづくり教室

- ▶ **日時** 11月1日(土)・2日(日)午前10時～午後3時
- ▶ **場所** ものづくり大学
- ▶ **内容** 竹とんぼ、ガリガリとんぼを作って遊ぶ
- ▶ **対象** 小学生以上
- ▶ **参加費** 無料
- ▶ **共催** 行田市
- ▶ **その他** 申し込み不要
- ▶ **問い合わせ** 同大学 ☎564-3895

マンガンカーレース体験教室

- ▶ **日時** 11月1日(土)・2日(日)午前9時30分
- ▶ **場所** ものづくり大学
- ▶ **内容** 【午前】マンガンカーの作成【午後】レース大会でタイムを競う
- ▶ **対象** 市内の小学生
- ▶ **参加費** 無料
- ▶ **共催** 行田市教育委員会、日本機械学会関東支部埼玉ブロック
- ▶ **その他** 10月25日(土)・26日(日)に工作教室も開催します。
- ▶ **問い合わせ** 学校教育課指導担当 ☎556-8316

陸上自衛隊高等工科学校の生徒を募集します

- ▶ **受付期間** 11月1日(土)～12月5日(金)
- ▶ **対象** 日本国籍を有し、平成27年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男性で中学校を卒業した方(見込み含む)
- ▶ **募集人数** 約60人
- ▶ **試験日** 平成27年1月10日(土)～12日(月)の指定する1日

陸上自衛隊高等工科学校生徒(一般採用試験)

- ▶ **受付期間** 11月1日(土)～平成27年1月9日(金)
- ▶ **対象** 日本国籍を有し、平成27年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男性で中学校を卒業した方(見込み含む)
- ▶ **募集人数** 約260人
- ▶ **試験日** 平成27年1月24日(土)
- ▶ **資料請求・問い合わせ** 自衛隊埼玉地方協力本部熊谷地域事務所(〒360-0037 熊谷市筑波3-90-1 国際ビル2階) ☎522-4855

特設行政相談を開催します

- ▶日 時 10月20日(月)午前10時～午後3時
- ▶場 所 市役所307会議室
- ▶内 容 国の仕事などについて「分からない、説明に納得できない、処理が間違っているのではないか」などの相談や要望を受け付けます。
- ▶参加費 無料

市では、毎月第1・第3月曜日(祝日を除く)の午後1時30分～3時30分、行政相談を実施しており、国の行政機関に関する苦情や意見・要望を聴き、その解決や実現を図っています。

▶行政相談委員 大沼榮藏さん、西山カツ枝さん、黒田和男さん

この他、総務省関東管区行政評価局でも電話、FAX、インターネットによる相談を受け付けています。

行政苦情110番

【電話】0570-090110

【FAX】048-600-2336

※インターネットによる相談は、総務省ホームページ「インターネットによる行政相談受付」を参照してください。

▶問い合わせ 地域づくり支援課くらし安心担当(内線252)

各種相談 (10月15日～11月14日)

相 談	場 所	期 日	時 間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館 2階会議室	10月28日(火)、11月13日(木) ※予約はその月の1日から(土・日曜日、祝日の場合は翌日)	午前9時20分～正午	地域づくり支援課 (内線252)
消費生活 多重債務	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時30分～午後3時30分	
相続、遺言、離婚、 日常生活の困り事	VIVAぎょうだ	10月8日(水)、11月12日(水)※予約制	午後1時～5時 (受け付けは午後4時まで)	埼玉県行政書士会 埼玉支部 ☎554-2702
夫婦関係・DVなど (予約制)	VIVAぎょうだ	毎週木・土曜日 ※各土曜日は市内在住の方対象に電話相談も受け付けます	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556-9301
内職	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時～午後5時	商工観光課 (内線383)
人権	南河原隣保館	11月12日(水)	午後1時～3時	人権推進課 (内線221)
税務(予約制)	関東信越税理士会 行田支部 (市役所前)	毎週水曜日(祝日を除く)※予約受け付けは毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の午前10時30分～午後3時30分	午後1時～4時	関東信越税理士会 行田支部 ☎554-1411
水道料金の 休日納付	水道庁舎(前谷)	11月2日(日)	午前8時30分～正午	水道課 ☎553-0131
水道料金の 夜間納付	水道庁舎(前谷)	10月21日(火)・28日(火)、 11月4日(火)・11日(火)	午後5時15分～7時	

放射線量の測定値

・測定箇所 行田消防署本署地内 ・測定高 1メートル
9月18日(水) 午前9時 0.06マイクロシーベルト(晴れ) 午後3時 0.07マイクロシーベルト(晴れ)

10月は里親月間です

里親制度をご存じですか

親の病気や死亡、育児放棄や虐待などによって家庭を失った子供たちがいます。そうした子供たちを家庭に受け入れ、育てているのが「里親」です。子供たちの笑顔のために、あなたも里親になりませんか。

里親入門講座

- ▶日 時 11月9日(日)午後1時30分～4時(午後1時から受け付け)
- ▶場 所 深谷市男女共同参画推進センター講習室(深谷市上柴町西4-2-14・キララ上柴内)
- ▶内 容
 - ・里親制度の説明
 - ・里親からの体験談
- ▶申し込み・問い合わせ 熊谷児童相談所 ☎521-4152

今月の納税

- 市県民税・・・・・・・・・・・・・3期
- 国民健康保険税・・・・・・・・・・・・・4期
- 介護保険料・・・・・・・・・・・・・4期
- 後期高齢者医療保険料・・・・・・・・・・・・・4期

納期限 10月31日(金)

市税の納付には、「安心! 確実! 便利!」な口座振替をご利用ください。

ぜひ、足を運んでください

第66回 行田市文化祭

展示部門

日 時	場 所	参加団体または内容
11月1日(土)～3日(月) 午前9時～午後5時 (3日は午後4時まで)	行田グリーンアリーナ	革工芸雅秀会、行田絵手紙あおい会、行田市工芸協会カリタスS41、行田市写真連盟、行田市書道人連盟、行田美術会、行田フラワーデザイン協会、行田美幸会、美布の会
	忍・行田公民館	行田市華道会、行田短歌連盟
	産業文化会館	行田山草会
11月1日(土)～3日(月) 午前9時～午後5時 (3日は午後3時まで)	埼玉公民館	さきたま盆栽会
	郷土博物館	行田市菊花連絡協議会(第40回行田市菊花展)
10月31日(金)～11月9日(日)		

大会・発表会

催し名(団体名)	日 時	場 所	参加費
茶席(行田市茶道会)	11月1日(土) 午前10時～午後3時	忍・行田公民館	茶券代1,500円※当日参加可
俳句展(行田市俳句連盟)	11月8日(土)～9日(日) 午前9時～午後4時 (9日は午後3時まで)		—
短歌大会(行田短歌連盟)	11月20日(木) 午後1時～5時		—
囲碁大会(行田市碁楽会)	11月1日(土) 午前9時～午後5時	中央公民館学習室 (「みらい」内)	1,200円※当日参加可
将棋大会(行田市将棋連盟)	11月2日(日) 午前9時～午後5時		【小・中学生】 800円 【高校生・学生】 1,000円 【一般】 1,500円 ※当日参加可
(行田日本舞踊連盟) (行田邦楽協会)	11月23日(日) 午後2時開演	「みらい」文化ホール	—

- ▶主 催 行田市文化団体連合会、行田市、行田市教育委員会、(公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
- ▶問い合わせ ひとつくり支援課生涯学習担当 ☎556-8319

さきたま古墳公園の 清掃活動に ご参加ください

- ▶日 時 10月11日(土)午前9時～10時(午前8時45分集合)
※雨天中止
- ▶集合場所 さきたま古墳公園新レストハウス前
- ▶内 容 市民の皆さんと一緒にさきたま古墳公園を愛着のある公園にするため、ボランティア清掃活動を行います。
- ▶持 ち 物 清掃用の手袋、ごみ袋
- ▶主 催 行田のまちをゴシゴシ委員会
- ▶そ の 他 清掃活動を中止する場合は前日に判断し、市ホームページや市公式ツイッターで周知します。
- ▶問い合わせ 同委員会事務局(都市計画課内・内線5603または管理課内・内線5703)

中央公民館市民セミナー受講生を募集します

講座名	日 時	講 師
スマホによるトラブルに巻き込まれない方法 ～より安全に使うために～	11月26日(水) 午後1時30分～3時	㈱NTTdocomo社員
悪徳商法にご用心 ～クーリングオフの使い方を学ぼう～	12月10日(水) 午後1時30分～3時	埼玉県消費生活支援センター講師
薬とサプリメントの上手な活用法	12月17日(水) 午後1時30分～3時	鹿山高彦さん(行田市薬剤師会会長)
新春に向けて 日本酒の楽しみ方	12月19日(金) 午後1時30分～3時	横田保良さん(横田酒造(株)代表取締役)
万葉集の時代の風景	平成27年1月14日(水) 午後1時30分～3時	文化財保護課学芸員

- ▶場 所 中央公民館第1学習室(「みらい」内)
- ▶対 象 市内在住・在勤の方
- ▶定 員 各回50人
- ▶受 講 料 無料
- ▶申 込 込 10月7日(火)午前9時から直接同館窓口(電話受け付けは翌日午前9時から)
- ▶問 合 合 同館 ☎556-2649

高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種

10月1日(水)から高齢者肺炎球菌ワクチンが予防接種法に基づく定期予防接種となりました。

対象 次の①～③に該当し、これまで「ニューモバックスNP(23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン)」の接種を受けていない方
 ①平成26年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、100歳となる方

年齢	対象者の生年月日
65歳	昭和24年4月2日～昭和25年4月1日生まれ
70歳	昭和19年4月2日～昭和20年4月1日生まれ
75歳	昭和14年4月2日～昭和15年4月1日生まれ
80歳	昭和9年4月2日～昭和10年4月1日生まれ
85歳	昭和4年4月2日～昭和5年4月1日生まれ
90歳	大正13年4月2日～大正14年4月1日生まれ
95歳	大正8年4月2日～大正9年4月1日生まれ
100歳	大正3年4月2日～大正4年4月1日生まれ

②平成25年3月31日時点で100歳以上の方(大正3年4月1日以前の生まれの方)

③接種日現在、60歳以上64歳以下の方で心臓、腎臓または呼吸器の機能に重度の障害(身体障害者手帳1級程度)のある方、またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障害がある方

接種期間 10月1日(水)～平成27年3月31日(火)
 ※①②の方は、平成27年4月1日以降、定期接種として接種することはできませんので、ご注意ください。

接種方法 指定医療機関での個別接種(1回)
 ※指定医療機関へ申し込みください。

費用 4,000円(生活保護受給者の方は無料)
持ち物 予診票(各指定医療機関にあります)、保険証または生活保護受給者証、保健センターから送付されたはがき
 ※③の方は身体障害者手帳

注意 ・市外の医療機関での接種希望の方は、事前に保健センターへ連絡してください。また、指定医療機関や障害の程度など不明な点は、保健センターに問い合わせください。
 ・上記の対象以外の70歳以上の方で、高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種を希望する場合は、保健センターに問い合わせください。

高齢者のインフルエンザ予防接種

対象 次のいずれかに該当し、接種を希望する方(インフルエンザの予防接種は義務ではありません)
 ①接種日現在65歳以上の方
 ②接種日現在60歳以上64歳以下の方で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に重度の障害(身体障害者手帳1級程度)がある方、またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障害がある方

接種期間 10月20日(月)～12月25日(木)
接種方法 指定医療機関での個別接種(年度内1回)※指定医療機関へ申し込みください。

費用 1,000円(生活保護受給者は無料)
持ち物 予診票(各指定医療機関にあります)、保険証または生活保護受給者証※②の方は身体障害者手帳

注意 市外の医療機関での接種希望の方は、事前に保健センターへ連絡してください。また、指定医療機関や障害の程度など不明な点は、保健センターへ問い合わせください。

高齢者インフルエンザおよび肺炎球菌ワクチン予防接種指定医療機関

赤井胃腸科	553-2233	荒木医院	559-3102
池畑クリニック	556-2295	石井クリニック	555-3519
河本耳鼻咽喉科	555-2626	加藤内科医院	556-3253
川島胃腸科	553-0001	行田岡田医院	557-2311
行田協立診療所	556-4581	壮幸会行田総合病院	552-1111
行田中央総合病院	553-2000	栗原医院	556-2272
こばやし小児科・内科	554-9011	小林内科医院	552-0362
さかつめ内科医院	553-5202	島田クリニック	556-3980
高梨医院	553-3039	田代医院	553-2351
根本医院	555-1261	野口産婦人科	556-4292
ハピネス診療所	559-0082	古田整形外科医院	553-5221
松原医院	553-6700	南川げんきクリニック	554-8835
やまかわ内科クリニック	564-1488	吉田記念山本クリニック	558-3507

※石井クリニック、田代医院では肺炎球菌ワクチン予防接種は受けられませんので、ご注意ください。

なお、高齢者インフルエンザ予防接種は、次の医療機関でも接種できます。

- ・行田ふれあいクリニック 555-1155
- ・さきたまクリニック 564-6620



保健案内

保健センター
 和田1165
 (総合公園管理事務所)
 TEL:553-0053
 FAX:555-2551



水ぼうそう予防接種

10月1日(水)から水ぼうそうが予防接種法に基づく定期予防接種となりました。

接種年齢	接種できる条件	接種回数	備考
1歳以上 3歳未満	水ぼうそうにかかったことがなく、予防接種を全く接種したことがない	2回	-
	水ぼうそう予防接種を1回接種したことがある	1回	
3歳以上 5歳未満	水ぼうそうにかかったことがなく、予防接種を全く接種したことがない	1回	特別対象者のため、平成27年3月31日まで定期接種として無料で接種できます。

接種方法 指定医療機関での個別接種※指定医療機関へ申し込みください。

費用 無料
持ち物 母子健康手帳、予診票(予診票は平成25年10月生まれ以降の方に順次、郵送します)
 ※平成25年9月以前に生まれた対象の方で、接種を希望する方は、予診票が必要となりますので、母子健康手帳を持参の上、医療機関へ予約する前に保健センター(総合公園管理事務所内)にお越しください。

注意 市外の医療機関での接種希望の方は、事前に保健センターへ連絡してください。また、指定医療機関など不明な点は、保健センターに問い合わせください。

子どもの健康

乳幼児健診

健診名 4カ月児健診、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診

場所 行田グリーンアリーナ研修室・会議室
その他 転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方は保健センターにご連絡ください。

乳幼児相談(要申し込み)

日時 11月11日(火)午前9時30分～11時
場所 総合公園管理事務所
対象 小学校入学前のお子さん

離乳食教室(初期)(要申し込み)

日時 11月11日(火)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
場所 総合公園管理事務所
対象 平成26年5月15日～6月14日生まれのお子さん

休日急患診療

期日	医療機関名	期日	医療機関名
10月19日(日)	清幸会行田中央総合病院	11月3日(月)	清幸会行田中央総合病院
10月26日(日)	壮幸会行田総合病院	11月9日(日)	清幸会行田中央総合病院
11月2日(日)	壮幸会行田総合病院		

- ・診療科目……内科、小児科、外科
- ・診療時間……午前10時～午後5時
 ※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。
- ・清幸会行田中央総合病院 ☎553-2000
- ・壮幸会行田総合病院 ☎552-1111
- ◇夜間などの急病やけがで受診できる医療機関を知りたいとき
- ・行田市消防署 ☎550-2123
- ・埼玉県救急医療情報センター ☎048-824-4199
- ◇埼玉県小児救急電話相談【#8000】
- ・県内どこからでも【#8000】をプッシュすると相談窓口につながります(携帯電話可)。
- ・相談時間【月～土曜日】午後7時～翌日午前7時
 【日曜日、祝日】午前9時～翌日午前7時
- ◇埼玉県大人の救急電話相談【#7000】
- ・県内どこからでも【#7000】をプッシュし、音声ガイダンスにしたがってボタン1を押すと相談窓口につながります(携帯電話可)。
- ・相談時間【毎日】午後6時30分～10時30分

「親子のよい歯のコンクール」を実施しました

平成25年度の3歳児健診受診者の中から選出された、歯および口腔状況の優秀な親子4組が表彰されました。歯の健康は、全身の健康に大きく関わります。幼児期から歯科衛生への関心を持ち、歯を大切にしましょう。



おとなの健康

こころの相談(要申し込み)

日時 10月8日(水)、11月14日(金)
 ※時間は申し込みの際にお知らせします。
場所 総合公園管理事務所
対象 いつも不安、夜眠れない、生活のリズムが乱れている、自分の性格や人間関係に悩んでいる、飲酒量が多くやめられないなど、こころに悩みのある方
その他 随時、電話での相談も受け付けます。

図書館ホットニュース

読書手帳を作成しました

子供たちにたくさん本を読んでもらえるように、小学生用の読書手帳を作成するとともに、これから子育てを行う母親に向けたマタニティ用の読書手帳も作成しました。市民の方には無料で配布していますので、ぜひご利用ください。

▶読書手帳の種類と配布方法

【小学1年生用】

セカンドブック贈呈時に小学校で配布

【小学2～6年生用】

利用登録者を対象に図書館で配布

【マタニティ用】

市民課で母子健康手帳交付時に配布

※紛失した場合の再交付は、実費となりますのでご注意ください。



資料の予約が便利になりました

図書館ホームページからパスワードを取得することで、資料の予約ができるようになりました。また、メールアドレスを登録することで予約した資料の連絡をEメールで受け取ることができます。ぜひ、ご利用ください。



返却用ブックポストを試験的に設置しています

JR行田駅東口にある観光案内所に、返却用ブックポストを試験的に設置しています。通勤・通学の際にぜひご利用ください。

▶設置期間 12月26日(金)まで

▶資料回収期日 毎週火・金曜日

▶注意

- ポスト投函から返却処理が完了するまで時間がかかる場合があります。
- CD、DVD、VHS、紙芝居の返却はできません。



図書資料の貸し出し上限数が増えになります

これまで図書資料は1人5冊までの貸し出しでしたが、10月からは10冊まで貸し出しができるようになりました。

なお、他の資料の貸し出し上限数や貸し出し期間の変更はありませんので、ご注意ください。



図書館だより

市立図書館 佐間3-24-7(「みらい」内) TEL:556-4227 FAX:555-3770

開館時間 午前9時30分～午後7時
休館日 10月1日(水)～3日(金)・6日(月)・14日(火)・20日(月)・27日(月)・31日(金)、11月4日(火)・10日(月)
※休館中の図書はブックポストをご利用ください。

新着図書

- 明日の子供たち(有川浩)
- 読む力が未来をひらく(脇明子)
- ある日、私は友達をクビになった スマホ世代のいじめ事情(エミリー・バゼロン/著、高橋由紀子/訳)
- ねこくんいちばでケーキをかった ロシアのわらべうた(ユリー・ワスネツォフ/絵、たなかともこ/編訳)
- 光と音のない世界で 盲ろうの東大教授・福島智物語(池田まき子/著)
- ビジュアルでわかる世界ファッションの歴史(1)(ヘレン・レイノルズ/文、徳井淑子/監修)



おはなし会

- ▶日時 10月15日(水) 午前10時30分～11時
- ▶内容 絵本、パネルシアターなど
- ▶対象 2、3歳児と保護者
- ▶日時 10月25日(土) 午前11時
- ▶内容 絵本や手遊びなど
- ▶対象 幼児
- ▶主催 おはなしタンバリン
- ▶日時 11月1日(土) 午後2時
- ▶内容 絵本など
- ▶対象 幼児・小学生
- ▶主催 おはなしの会
- ▶日時 11月8日(土) 午後2時
- ▶内容 絵本など
- ▶対象 幼児・小学生
- ▶主催 おはなしポケット

※場所は、いずれも図書館おはなしのへや



映画会

定例子ども映画会

- ▶日時 10月18日(土) 午後2時
- ▶題名 ミッキーのお化け退治他

秋の読書週間特別映画会

- ▶日時 11月3日(月) 午後2時
- ▶題名 道～白磁の人～(119分)
- ▶内容 1914年、日本の植民地となっていた韓国が物語の舞台。林業技師としてやってきた1人の日本人と朝鮮人が民族の壁、時代の壁を越え、特別な友情を育む物語。
- ▶出演 吉沢悠、ペ・スビン

定例子ども映画会および秋の読書週間特別映画会いずれも

- ▶場所 映像ホール
- ▶定員 80人(先着順)
- ▶入場料 無料

読み語りの会

- ▶日時 11月12日(水) 午後2時
- ▶場所 図書館ミーティングルーム
- ▶内容 詩やエッセイなどの朗読
- ▶主催 おしゃべりインコの会

英語児童書読み聞かせ会

- ▶日時 11月9日(日) 午前11時
 - ▶場所 おはなしのへや
 - ▶対象 英語に興味がある方
 - ▶協力 ハートイングリッシュスクール
- ※変更となる場合もあります

ブックスタート

- 4カ月児健診に合わせて絵本を配布しています。
- ▶日時 10月22日(水)、11月6日(水) 午後1時受付開始
 - ▶場所 行田グリーンアリーナ
 - ▶持ち物 母子健康手帳

移動図書館巡回日程

須加小	泉小	北小	北河原小	埼玉小	太田西小	太田東小	南河原小	桜ヶ丘小	荒木小
10月15日(水)	10月16日(木)	10月17日(金)	10月21日(火)	10月22日(水)	10月23日(木)	10月24日(金)	10月28日(火)	10月30日(木)	11月5日(水)

※変更となる場合もあります

第57回県北美術展の作品を募集します

- ▼開催日時 11月20日(水)～23日(土) 午前10時～午後5時(23日は午後3時まで)
- ▼場所 本庄総合公園体育館シルクロード(本庄市北堀433)
- ▼応募作品 絵画、彫刻、工芸、書、写真 ※各作品には出品規格があるため、募集要項を参照してください。
- ※審査の上、入選作品を展示します。
- ▼搬入日時 11月16日(日) 午前10時～午後3時
- ▼搬出日時 11月23日(日) 午後3時～5時
- ▼出品料 応募作品1点につき3千円(搬入時に納入)
- ▼褒賞 優秀作品には県知事賞の他、各賞を授与します。
- ▼応募資格 県北各市町村に在住・在勤・在学(高校生以上)の方
- ▼出品方法 県北各市町村教育委員会で配布している申込用紙に必要事項を記入の上、搬入日に直接会場へ持参してください。
- ▼問い合わせ 第57回県北美術展実行委員会事務局(本庄市教育委員会生涯学習課内) ☎0495-122-2798

応急手当普及員として必要なスキルを習得

8月18日～20日の3日間、行田市消防署で市内小・中学校の教職員を対象とした応急手当普及員講習が行われました。昨年到现在2回目となるこの講習には、養護教諭や保健体育科教諭など29人が参加。受講者は、救急救命士より応急手当の指導方法について学びました。最終日は、普及員として教職員や児童生徒に指導するための実技試験を実施。学校の先生ならではの熱のこもった指導を行っていました。



地産地消を応援します

8月29日、V I V A ぎょうだ調理室で「行田市地産地消推進協議会・第1回定例会」が行われました。現在、同協議会および市では、古代をテーマにしたレシピ開発に取り組んでいます。この会議で、初めて「青大豆の古代米ポタ汁」のレシピが提案され、さきたま古墳・古代米カレーなどとともに試食した委員からは「甘くて濃厚でとてもおいしい」と高い評価を受けました。また、会議では「行田産の農産物の良さを知ってもらうためにはどのようにしたらよいか」といったことについて、活発に意見を交わしていました。なお、この試作品は11月23日に開催される「ぎょうだ“夢”まつり」で振る舞われる予定ですので、ぜひお越しください。



ハワイアン風のムードに酔いしれて

8月31日、「みらい」文化ホールで第2回ハワイアンフェスティバルin行田が開催されました。フラ・タヒチアンダンスの愛好家が日ごろの練習の成果を披露するこのイベントに、市内外から14団体が参加。華やかな衣装を身にまとった出演者は、しなやかな手の動きや軽快なステップなど、全身を使って流れてくる音楽の世界観を表現していました。出演者のダンスに魅了された観客からは手拍子や声援が送られるなど、会場は大盛り上がり。会場を訪れた誰もが、南国の雰囲気を楽しむことができたようです。



女性の視点から作成した新たなガイドマップが完成

9月11日、行田市自治会女性部連絡会の皆さんが「行田の魅力再発見 行田花めぐり寄り道Map」の完成を工藤市長に報告するため、市役所を訪れました。このマップは、行田の魅力を女性の視点から見つめ直し、実際に女性部の皆さんが取材活動を通して発行したもの。今回は、北河原・須加・南河原・荒木地区の見どころ・よりどころスポットの他、地図上に各地区で楽しむことができる花や植物が紹介されています。会長の相原さんは、「この冊子が行田の魅力を再発見するきっかけになればいいですね」と笑顔で話していました。



輝く行田の選手たち

9月11日、全国中学生空手道選手権大会団体の部「形」で2回戦進出を果たした山口雅大さん(長野中学校3年)・小林優真さん(同中学校2年)・似鳥永遠さん(同中学校2年)、小学生・中学生全国空手道選手権大会「組手」の部でベスト8進出を果たした秋元怜さん(同中学校1年)、JOCジュニアオリンピック大会スポーツクライミング競技で21位となった小林由奈さん(同中学校2年)が、工藤市長を表敬訪問しました。工藤市長から賞賛の言葉を受けた生徒の皆さんは、「これからも練習を続け、全国大会優勝目指して頑張っていきたい」など、それぞれ意気込みを話していました。



「行田らしさ」を生かしたまち並みを

8月23日、市役所で「第2回まちにぎワークショップ」が開催されました。このワークショップは、歴史的建築物が集積する行田市駅周辺エリアをモデル地区に指定し、その地区の「まち並み」や「にぎわい」について、市民の皆さんが中心となって意見交換するものです。当日は、ものづくり大学の学生が進行役を務め、参加者からは「空き家や空き地を積極的に活用して、行田の歴史を生かしたまち並みにした方がいい」など、まちの魅力を高める意見が数多く出されました。ワークショップは、引き続き10月、11月にも開催されますので、まちづくりの提案にぜひご参加ください。



まちコンが開催されました

9月14日、株はせがわ農園でNPO法人行田観光物産会(戸塚昌利代表理事)と行田市共催による「ぎょうだまちコン」が行われ、男性34人、女性29人が参加しました。この催しは、若者でにぎわうまちを目指すとともに、人口減少対策に少しでも貢献するために行われたもの。参加者は、梨狩りやバーベキューをしながらお互いの距離を縮めていました。また、工藤市長も会場に駆け付け、「行田はとても魅力あふれるまち。このイベントでカップルとなり、将来的には結婚をして、ぜひ行田市に住んでほしい」とエールを送っていました。



行田ロータリークラブが216冊の児童書を寄贈

8月28日、ベルヴィアイトピアで開催された行田ロータリークラブ第2364回例会において、図書贈呈式が行われました。同クラブは、平成15年度から4,000冊を超える図書の寄贈を行ってきました。今回は216冊の児童書が寄贈され、移動図書館用として活用されます。同クラブの島崎政敏会長から目録を受け取った中村教育長は「皆さんの温かい気持ちを、未来を担う子供たちに活用させていただきます」と感謝の言葉を述べました。



剣道を通して 子供たちの健全な心と体を育成

長谷川 定男さん (78歳・埼玉)

来年、創設40周年を迎える埼玉少年剣道部。昭和51年の創設時から指導に当たり、剣道を通して子供たちの健全な心と体を育成しているのが、長谷川定男さんです。

17歳で剣道を始め、剣道歴は61年。現在は、行田市剣道連盟副会長を務める傍ら、同剣道部の師範として子供たちと共に汗を流しています。稽古を通して、技術や体力面を向上させるだけでなく、礼儀や思いやり、まわりを守ることなど精神面も鍛えることを目指している長谷川さん。自身の指導について「私は、心も体も健全な人間を形成していくことに最も意識を置いています」と力強く語ります。この方針は、39歳のときに指導者として歩み始めたころから全く変えていないそうです。



長谷川さんの指導は、至ってシンプル。厳し

さの中に、子供たちそれぞれの良いポイントを褒めて、長所を伸ばすことを心掛けています。その理由を「剣道は防具が重しい、竹刀が当たると痛いだからね。子どもにとって、つらいと思うことが多いはずですが、でも、きつい稽古をやり遂げたり、試合に勝つたりすると子供たちは心身共に必ず成長していきます。私はその姿を見届けたいのです。厳しいだけの指導をして、剣道を辞めてしまつのは悲しいですからね」と語ります。

長年、子供たちの指導を行うことで、自身の体力や気力を充実させてきましたが、年齢を重ねるにつれ日々の生活で疲れることも。それでも、道着を着て稽古場に足を運び自然と全身に力がみなぎってくるそうです。長谷川さんは「道着を着ると気持ちが引き締まります。汗をびっしょりかきながら、私に向かってくる子どもの姿を見ると、自分も負けられないなと思えます」と笑顔を見せます。

「剣道を通して、心の強い人間になってほしい」そんな思いで、長谷川さんは人生の半分を剣道の指導に捧げてきました。今後も体力が続く限り、この活動に携わっていくと心に決めているそうです。子供たちが将来、社会で活躍していくことを期待して、これからも長谷川さんの熱のこもった指導は続きます。

はじめまして



平成25年12月生まれのお子さんを募集します

○10月1日(水)～31日(金)に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318)
※応募要領は市ホームページをご覧ください。
○応募者多数の場合は、11月4日(火)午後2時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



★★★ 平成25年10月生まれのおともだち ★★★



山田 陽翔ちゃん(持田)
平成25年10月1日生まれ
父・陽介さん 母・恵美さん
「元気にすくすく育ってね!」



吉野 莉々渚ちゃん(城西)
平成25年10月21日生まれ
父・美洋さん 母・由佳さん
「吉野家の おてんばお姫様♡」



松島 梨乃ちゃん(持田)
平成25年10月7日生まれ
父・徹さん 母・みな美さん
「我が家の マスコットガール☆」



田代 まつりちゃん(佐間)
平成25年10月17日生まれ
父・善彦さん 母・真希さん
「まつりの笑顔が見れて 毎日幸せだよ♡」



富田 雅愛ちゃん(野)
平成25年10月18日生まれ
父・耕平さん 母・麻美さん
「姉妹仲良く元気にね♡」



石田 晃平ちゃん(白川戸)
平成25年10月4日生まれ
父・貴之さん 母・忍さん
「癒し系 美男子!!」

ぎょうだの会社を クローズアップ!!!

有限会社瀬山農具製作所

農業に携わる方を全力でサポート



会社プロフィール

代表取締役社長 瀬山 文孝
【事業内容】農業機械の販売・修理

古くから豊かな水と土壌に恵まれ、関東でも有数の穀倉地帯として知られている行田市では、今も多くの農産物が生産されています。今月は、農業機械の販売・修理を行い、農家の皆さんと1世紀にわたり共に歩んできた有限会社瀬山農具製作所を紹介します。

これまで時代の流れに合わせた農機具を確かな目で選び、農業者に提案してきた同社。地域の農業を支える「農機のドクター」として定期的にお客さまの自宅を1軒1軒訪問し、機械の状態を確認するなど、地域に根付いたサービスも展開しています。代表取締役社長の瀬山文孝さんは、「創業以来、耐久性や操作性、さらには経営状況などを総合的に検討し、最も適した農機具を提供しています。行田の農業に少しでも貢献することがわが社の使命です」と語ります。

日本の農業は、農業者の高齢化や担い手不足など農業の根幹を揺るがす問題に直面しており、行田も同様です。同社では、そのような状況の中でも、農業者の経済的・肉体的負担を少しでも軽減するため、今まで手作業でしか

できなかった農作業にも対応できる、比較的安価な農機具をいち早く紹介。農機具を通して農業を支える人々を全力でサポートしています。

また、新たな取り組みとして、平成21年から「レンタル農機具事業」を開始。農機具を必要とときに借りることができるようになっており、これからは農業を始めてみようと思っている方やレンタル農園で農作物を栽培している方から大変好評で、東京や神奈川県からの依頼が半数を占めているそうです。さらに、平成24年には行田の農業を盛り上げようと、近隣の耕作されていない農地を借り、行田在来枝豆やジャガイモなどの栽培をスタート。特にジャガイモは、市内の学校給食に使用されるなど「地産地消」にも大きく貢献しています。

「日本の農業が厳しい状況にあることは肌で実感しています。これからも農機具を通して、農業を支えたいです」と力強く語る瀬山さん。農業に携わる人を全面的にバックアップしつつ、自らも行田の農業を担う会社として活躍していくことでしょう。

私の作品

◎皆さんの作品を募集しています。
◎俳句は毎月5日までに、はがき・封書で
広報広聴課へ応募ください。

- | | | | |
|----|-------------------|-----------------|-----------|
| 俳句 | 荒木 藤田 栄之 | 取入れを控えて機械点検し | 矢場 大谷 良一 |
| | あてどなくこれからのこと無月の歩 | | |
| | 柵田町 財津ミチエ | 母ならば母の手土産花茗荷 | 忍 丸山 連子 |
| | 折々の苦難砕いて女郎花 | | |
| | 城西 八木橋近蔵 | 相続も茶飲み話の敬老日 | 城西 鈴木 正夫 |
| | 尾を振りておたまじゃくしの愛らしき | | |
| | 向町 小沼 重蔵 | 蝉しぐれ夏の終りを告げて鳴く | 城西 山下 利江 |
| | 雨蛙聴かせ所は顎で鳴き | | |
| | 持田 丸山 麟一 | クモの糸顔をとりられて後退り | 城西 新井 俊彦 |
| | 露天風呂一人静かに虫を聞く | | |
| | 荒木 森田 静 | 雲の峰高原にある無人駅 | 城南 橋本千枝子 |
| | 考える事もなさそな金魚かな | | |
| | 前谷 町田 貞子 | 田めぐりの風透きとほる今朝の秋 | 南河原 若林 水翁 |
| | 冷汁の胡麻は命のつなぎ舟 | | |
| | 持田 大庭 光扇 | 亡き人の足音響く風の盆 | 長野 吉野 らん |
| | 孫からの山の絵はがき涼もらう | | |
| | 野 川名久美子 | 山裾を真赤に染める曼珠沙華 | 城南 町田 達男 |
| | 盆提灯吊りて仏の来給へり | | |
| | 下中条 梶原 銃司 | 晩酌の旨き秋でも八酌で | 天満 青柳 欣吾 |
| | 息災に生きる喜び天高し | | |
| | | (三沢 一水 監修) | |

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課広報広聴担当(内線318)までお寄せください。

イベント

行田女声合唱団40周年記念演奏会

▼日時 10月18日(土)午後2時
▼場所 「みらい」文化ホール
▼曲目 「みすゞの手籠(全曲)」「梅(全曲初演)」「虹の彼方に」「世界の約束」落葉松「忘れなぐさ」他
▼出演 吉澤篤(指揮)、江森久美子(ピアノ)、行田女声合唱団
▼入場無料 ▼主催 同合唱団
▼後援 行田市教育委員会、(公財) 行田市産業・文化・スポーツいきいき財団、行田市合唱連盟 ▼團 同合唱団団長須郷 554-6623

第14回ものづくり大学「碧蓮祭」

▼期日 11月1日(土)・2日(日)
▼場所 ものづくり大学
▼内容 プロジェクションマップ、花火の打ち上げ、各研究室企画展示、各種ものづくり体験教室、ステージイベント、子ども向けイベント、各種模擬店他
※プロジェクト展示マップ、花火の打ち上げは1日のみ
▼團 同大学 5564-3817

第3回 忍中・長野中・西中学校美術部合同作品展覧会

▼日時 10月11日(土)午後1時~5時・10月12日(日)午前9時~午後2時
▼場所 牧嶺舎(忍1-4-11)
▼内容 忍中・長野中・西中学校の美術部員による作品展覧会(11日は鑑賞交流会あり)
▼入場無料 ▼團 長野中学校美術部顧問 554-2240

テクノ・ホルティ園芸専門学校文花祭

▼日時 10月11日(土)・12日(日)午前10時~午後4時
▼場所 テクノ・ホルティ園芸専門学校

荒馬座事前ワークショップ「獅子をくわいて踊る」

▼日時 11月9日(日)午後1時30分~3時30分
▼場所 星宮公民館
▼内容 獅子を手作りして踊る※12月14日(日)に開催する荒馬座公演「囃(はや)踊ろう芸能ひろば」に参加できます。
▼対象 幼児~大人(未就学児は保護者同伴のこと)
▼定員 30人
▼参加費 1人2千500円(3歳以上) ※12月14日の公演鑑賞料金を含む
▼主催 行田おやこ劇場
▼申・團 10月31日(金)まで

行田ゼリーフライの大使

電話で同劇場事務局 ☎090-3816-15374
▼日時 ①10月26日(日) ②11月24日(月) ③12月28日(日)いずれも午前11時15分~午後0時15分、午後2時15分~3時15分(2ステージ) ※雨天中止
▼場所 忍城址
▼出演 潮崎ひろのさんとゲストミュージシャン
▼観覧無料 ▼主催 (有)ポップ企画
▼團 同企画 ☎554-0789

教室・講演・講座

▼内容 「花と緑の生産・流通コース(花と野菜の農業ビジネスコース)」多肉植物を使った寄せ植えづくりのプチレッスンなど
▼「フラワーデザインコース」ブライダルフラワーコース「フラワーアレンジやバスケット、リースなどの商品販売など」造園・環境緑化コース「箱庭の展示など」
▼その他 北鴻巣駅および羽生駅から送迎バスを運行予定
▼團 同校 ☎559-1187

センター一般公開
「生まれ！センター探検隊」
▼日時 10月18日(土)午前10時~午後3時30分(入場は午後3時まで)
▼場所 県立総合教育センター
▼内容 センターの施設設備や展示品などを公開する他、工作や科学実験などさまざまな体験教室を開催する
▼参加無料 ▼團 同センター ☎556-3319

忍川クリーンアップ作戦
▼日時 10月25日(土)午前9時~10時30分(雨天中止)
▼集合場所 行田市駅北口忍川翔栄橋
▼内容 忍川(東橋~平成

橋)の環境美化活動、忍川翔栄橋において忍川・星川・しのぶ池(水城公園)の水質検査の体験、川の取り組みに関するパネル展示
▼参加無料 ▼服装 汚れても良い服装(運動靴、長靴など)
▼共催 忍川環境を見守る会、NPO法人ふるさと創生クラブ
▼その他 軍手、ごみ袋を配布します
▼團 同会事務局黒川 ☎554-9392

行田特別支援学校文化祭「スマイルまつり」
▼日時 11月1日(土)午前9時30分~午後2時25分
▼場所 行田特別支援学校
▼内容 学習発表、作品展示、模擬店、地域の皆さんとのふれあい交流
▼團 同校 ☎554-3302

秋、ウニクス。3日限りの美術館
▼日時 11月1日(土)~3日(月)午前10時~午後5時
▼場所 ウニクス鴻巣コミュニティルーム(鴻巣市北新宿225-1)
▼内容 版画、引き札、パステル画、ポスターなどの展示
▼入場無料 ▼團 栗原 ☎090-11535-4460

忠次郎蔵

▼日時 11月15日(土)午後2時30分
▼場所 忠次郎蔵
▼定員 18人(先着順)
▼参加費 1千円
▼持ち物 三角巾、エプロン、持ち帰り用バッグ
▼主催 NPO法人忠次郎蔵
▼その他 希望者には引き続き中級・上級を用意しています。
▼申・團 同法人 ☎556-9988(火~日曜日)の午前10時~午後3時 または忠次郎蔵ホームページ

熊谷高校同窓会 行田支部講演会

▼日時 10月25日(土)午後3時30分
▼場所 ベルヴィアイトピア
▼内容 下山紀夫さん(日本気象予報士会副会長)による講演「巨大化する自然災害から命を守る」
▼入場無料
▼主催 熊谷高校同窓会行田支部
▼團 同支部事務局 ☎554-5174

ものづくり大学 市民特別公開講座

▼日時 11月2日(日)午後1時~2時30分
▼場所 ものづくり大学C1010大講義室
▼内容 笠谷和比古さん(国際日本文化研究センター教授)による講演「豊臣秀吉の天下統一と小田原城攻め」
▼定員 200人

行田協立診療所 2014年度 利根北地区・支部健康まつり

支部	日時	場所	内容
行田東支部	10月12日(日) 午前9時30分~午後1時	長野公民館	健康チェック、子ども会の太鼓演奏
行田中央支部	10月26日(日) 午前9時30分~正午	行田協立診療所	健康チェックなど
星河支部	10月31日(金) 午後1時30分~3時30分	旧神田珠算塾	健康チェック、記念講演
利根北地区	11月9日(日) 午前10時~午後3時30分	行田協立診療所	健康チェック、記念講演など
見沼支部	11月19日(水) 午前10時30分~午後2時	荒木公民館	健康チェック、記念講演

※健康チェックは血圧・体脂肪・骨密度測定、尿検査などを実施します。
▶入場料 無料(希望者には有料健康チェック機器有り)
▶後援 行田市
▶問い合わせ 同診療所高橋 ☎080-5060-0104

広告

広告

オストメイトのための 医療講習会

▼日時 11月9日(日)午後1時～4時(ストーマ装具展示会は午前11時～午後3時) ▼場所 熊谷市立商工会館(熊谷市宮町2-39) ▼内容 ①講演会【第一部】塩澤智子さん(深谷赤十字病院皮膚科・排泄ケア認定看護師)による「安心して暮らせるストーマのある生活」【第二部】埼玉県職員による出前講座「介護保険の新サービス24時間対応の『定期巡回・随時対応サービス』」～住み慣れた我が家で安心の生活を～」②ストーマ装具展示会 ▼対象 オストメイトの方とその家族、医療・介護関係者 ▼入場無料 ▼問い合わせ先 日本オストミー協会埼玉県支部 ☎048-8335-5226 (火・木曜日の午前10時～午後3時、土曜日の午前10時～正午)

相談

無料調停相談会

▼日時 11月1日(日)午前10時～午後4時 ▼場所 八木橋百貨店6階カトレア教室(熊谷市仲町74) ▼内容 弁護士、民事調停委員、家事調停委員が調停手続きの相談を受け付ける ▼主催 熊谷調停協会 ▼後援 さいたま地方・家庭裁判所他 ▼問い合わせ先 ☎090-3507-2696

不動産無料相談会

▼日時 11月8日(土)午後1時～4時 ▼場所 VIVAぎょうだ研修室 ▼内容 弁護士、税理士、不動産業者による不動産に関する悩み相談 ▼主催 全日本不動産協会大宮支部 ▼その他 事前予約が必要(空き状況により、当日受け付けも可) ▼申し込み 大塚(株)日本クリエイト内 ☎048-651-5155

募集

金子兜太先生が選ぶ 秩父鉄道の俳句

▼募集作品 秩父鉄道や沿線風景などを題材とした俳句 ▼応募規定 ①規定の用紙(秩父鉄道各駅に設置)によること ②規定の用紙1枚につき3句まで

スポーツ

第51回会長杯争奪 ソフトテニス大会

▼日時 11月9日(日)午前8時15分開会※雨天の場合は11月16日(日) ▼場所 富士見公園テニスコート ▼種目 一般男子、一般女子 ▼試合方法 トーナメント方式 ▼参加費 1ペア【一般】1千200円【中学・高校生】1千円※大会当日徴収 ▼申し込み 行田市ソフトテニス連盟

行田市民卓球大会 秋季団体戦

▼日時 11月23日(日)午前9時開会 ▼場所 行田グリーンアリーナ ▼種目 団体戦【男子】1部・2部(4単1複方式) 1チーム4人【女子】1部・2部(2単1複方式) 1チーム3人※学生は男女各3チームまで ▼対象 市内在住・在勤・在学の方 ▼参加費 1チームにつき【男子】3千円【女子】2千円※連盟未登録チームは1千円増し※学生も同額 ▼注意 当日不参加の場合、参加費の返金不可 ▼申し込み 11月4日(火)午後7時までに種目、チーム名、メンバー名を記入の上、郵送またはFAXで行田市民卓球大会受付事務局平塚(〒361-0001 行田市下須戸1395)【FAX】559-2581 ▼問い合わせ 事務局平塚 ☎559-3714

第42回 市民バドミントン大会

▼日時 11月16日(日)午前9時開会(午前8時45分から受け付け) ▼場所 行田グリーンアリーナ ▼種目 【ダブルス】①小学生の部 ②中学生の部(学年別) ③一般男子1部(上級)・2部(中級)・3部(初級) ④一般女子1部(上級)・2部(中級)・3部(初級) ※参加人数および前年度の成績により変更となる場合があります。 ▼競技方法 リーグトーナメント方式(変更の場合あり) ▼参加資格 市内在住・在勤・在学の行田市バドミントン連盟登録者(その他の方は参加費の他に連盟登録料1千円が必要) ▼参加費 【小・中学生】500円【一般】2千円 ▼持ち物 第2種検定以上の合格球のシャトル(小・中学生のみ) ※般は本部で貸し出し ▼注意 当日不参加の場合、参加費の返金不可 ▼申し込み 10月29日(火)(必着までにFAXまたは電話で申し込みください)【FAX】556-0463※FAXの場合は住所、氏名、生年月日を記入すること ▼問い合わせ ☎556-0463 (午後1時以降)

(公財) 行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
… 申し込み・問い合わせ …

産業文化会館 TEL. 556-6371 FAX. 556-6372	商工センター TEL. 553-0510 FAX. 553-2021	古代蓮会館 TEL. 559-0770 FAX. 559-0784	行田グリーンアリーナ TEL. 553-3377 FAX. 553-0487

<http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html>

四季の寄せ植え

▼日時 11月8日(土)午後1時～4時 ▼場所 古代蓮会館研修室 ▼内容 秋から春にかけて楽しめる草花の寄せ植えを作る ▼講師 伊藤弘充さん(テクノ・ホルティ園芸専門学校) ▼対象 小学生以上 ▼定員 30人(先着順) ▼参加費 1千500円(材料代・保険料) ▼申し込み 10月11日(土)午前10時から同館窓口で受け付け

古代蓮の里 「秋の感謝デー」

▼期日 10月11日(土)～13日(月) ▼内容 ①行田市ゼリーフライの大使「潮崎ひろの」コンサート(12日午後1時30分から) ②古代蓮の里売店内外において、ワンコインセール(100円)を開催 ③古代蓮会館有料入館者にオリジナルグッズを進呈 ④うどん店でうどんを注文した方に「ゆで卵1個」をサービス※サービス内容が変更になる場合があります。 ▼その他 各施設とも営業時間は通常どおり



子ども文化祭

▼日時 10月16日(木)～19日(日) 午前9時～午後7時(19日は午後5時まで) ▼場所 産業文化会館ホールホワイエ ▼内容 市内児童の絵画・書作品を約1千点展示 ▼入場無料

第14回写真展

▼期日 10月22日(水)～11月17日(月) 午前9時～午後4時30分(入場は午後4時まで) ※火曜日休館 ▼場所 産業文化会館アートギャラリー ▼内容 行田市美術家協会写真部会の作品展 ▼入場無料

ご利用ください トレーニング室

行田グリーンアリーナのトレーニング室では、利用ごとに与えられるポイントを集めると無料利用券(1回分)が獲得できるポイントカードを発行しています。また、新規登録講習会を受講した方や新規登録者を紹介したトレーニング室登録者の方にも無料利用券(1回分)を進呈します。スタッフが常駐しているため、初心者でも安心して利用できます。 ▼時間 午前9時～午後9時 ※毎月第2・第4月曜日は休館(祝日の場合は翌日休館) ▼利用料金 1回2時間400円(障害者手帳提示による減額制度あり) ▼対象 高校生以上 ▼利用方法 初回は講習会を受講のこと(窓口または電話で予約してください)

広告

広告

木製品が語る行田の古代

市内の遺跡を発掘すると、土器、瓦、石器などがよく出土しますが、木製品や紙、骨などはめったに出土しません。なぜなら、木や紙、骨などは、土に埋もれて年月がたつと、腐ってなくなってしまうからです。

ところが、星宮地区などの低湿地に存在する遺跡からは、木製品や骨などが良い状態でまとまって出土することがあります。木や骨は、水漬けになって空気と遮断された状態で土の中に埋もれていれば、数千年間も腐らずに残ることがあるのです。

写真左は中里地区から上池守地区に広がる池守遺跡の沼地跡から出土した古墳時代（約1千400年前）の馬鍬（まぐわ）です。古墳時代の馬鍬は県内では他に1点しか出土例がなく、このように刃部が細く加工された馬鍬となると、国内でも他に1点しか出土例がない貴重な木製品です。池守遺跡の沼地跡からは、この馬鍬以外にも鋤（すき）、鍬（おほし）、大足（おほし）（田下駄）、竖杵（たてぎね）、



池守遺跡から出土した馬鍬（写真左）と鋤（写真右）

横槌（よこづち）などの農具、国内最古の「中筒受け」と呼ばれる機織り機の部品、緯越・緯打具などの紡織具、おの柄などの工具、曲物、皿、椀などの容器、鞍、鍔（あぶみ）などの馬具、はし、腰掛、下駄などの木製品が大量に出土しており、当時の人々がさまざまな木製品を使っていたことが分かります。特に馬鍬、鋤、鍬などの農具は、木と金属の違いはあるものの近年まで使われていたものと同様同じ形をしており、現在に至る農具の基本的な形が、この時代には既に出来上がっていたようです。

この馬鍬などが使われていたころから少し時代が下った7世紀末ごろに、池守遺跡のある星宮地区周辺から熊谷市の東部にかけての広い範囲に条里制（農地の区画整備）が敷かれ、県内最大規模の行田・熊谷条里が成立します。そしてこの広大な耕地は、昭和50年代に国道125号バイパスが開通するまで1千年以上もの間、県内最大の耕地であり続けました。

池守遺跡から出土したこの馬鍬などの木製農具は、1千400年以上も連綿と続く星宮地区の農業の歴史を証明する貴重な遺物であるといえます。

（文化財保護課 中島洋一）

このコーナーでは、行田の歴史や名所、名物などを行田ゼリーフライキャラクターのこぜにちゃんが分かりやすく紹介します。



こぜにちゃんが行く!

おおぜきしぜんかんさつしつ 大堰自然の観察室

大堰自然の観察室は、利根大堰に設置されている「魚道」を遡上する魚を間近に見ることができる施設で、初夏はアユ、秋にはサケを見ることができるんだ。

昨年遡上したサケはなんと18,700匹。10年前は1,500匹だったことを考えると、サケにとっても優しい環境になってきたことが分かるね。これからサケが遡上する季節です。遠く太平洋から戻ってきたサケを目の前で見て、生命の神秘を思いっきり感じてくださいね。

編集・発行／行田市総合政策部広報広聴課
TEL 5556-1111 FAX 5550-2116

今月の表紙

9月14日、行田市消防署で第42回行田市消防団消防操法大会が行われました。

自動車ポンプの部と小型ポンプの部に14分団、6警備隊が参加し、日ごろの練習の成果を披露しました。消防団の皆さんが習得した操法技術は、災害発生時においても遺憾なく発揮されることでしょう。

- 市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）まで。
- 市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。
- 市報をCD-Rに録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）までご連絡ください。

